

WPCF 2019 London 出張報告 (May 22 – 27 2019)

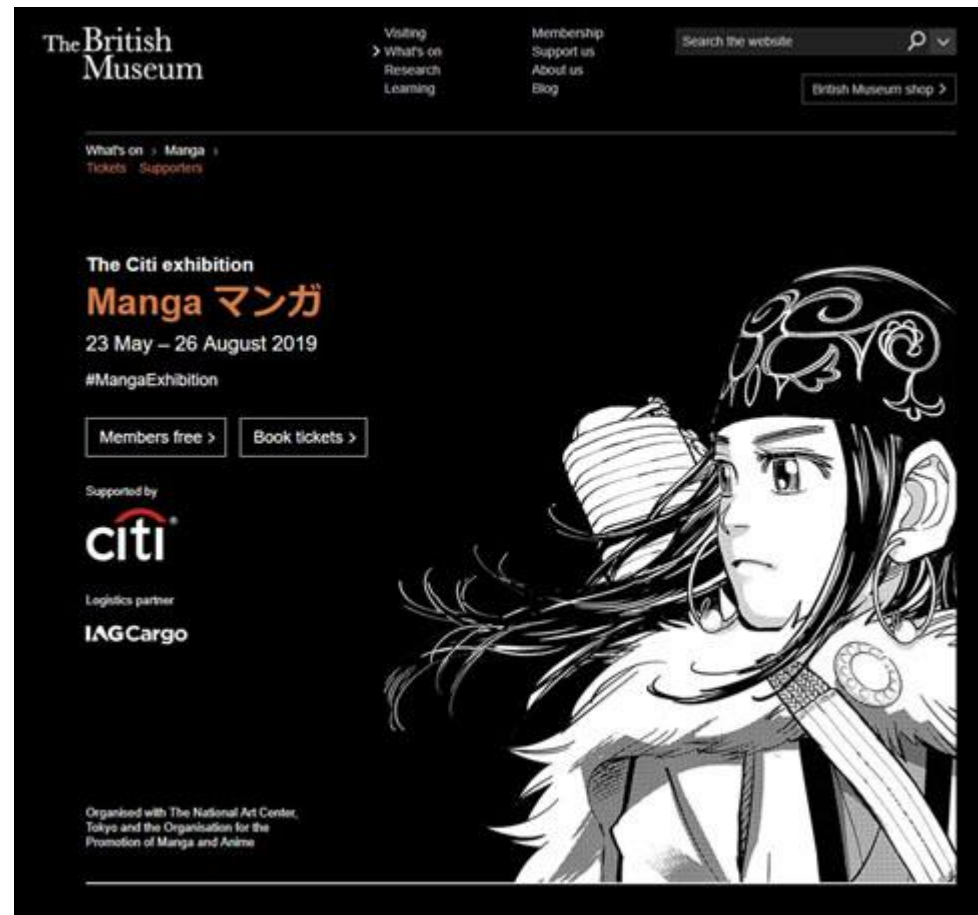


2019年7月3日
(一社)日本印刷産業連合会
専務理事 杉村亥一郎
広報部 石橋邦夫 / 新井一輝

The British Museum / 大英博物館

The Citi Exhibition

Manga マンガ



The British Museum

Visiting
 > What's on
 Research
 Learning

Membership
 Support us
 About us
 Blog

Search the website

British Museum shop >

What's on > Manga >
 Tickets Supporters


The Citi exhibition
Manga マンガ
 23 May – 26 August 2019
 #MangaExhibition

Members free > Book tickets >

Supported by
citi

Logistics partner
IAGCargo

Organised with The National Art Center,
 Tokyo and the Organisation for the
 Promotion of Manga and Anime



The British Museum

The Citi Exhibition **Manga マンガ**

23 May – 26 August 2019



マンガの世界へ・・・

Mangaとは「画(え)の持つ力に拠って視覚に訴える物語」。歴史上世界各地で散見されたが、19世紀から20世紀の初めに掛けて日本に於いて確立された。もともとは印刷物であるコミックスに限られたものであったが、現在ではアニメ、ファッション、ゲーム、ストリート・アートから、さらには新たなデジタルデバイスにも多大な影響を及ぼし、日常に於けるジェンダー(性差)の問題から血沸き肉躍る大冒険まで、現実世界から空想世界まで、さまざまなジャンルが描かれている。今や日本をはじめ世界中の老若男女を楽しませ、今日その経済波及効果は数千億円にも上る。

大英博物館による“*The Citi Exhibition Manga マンガ*”では、Mangaの持つ果てしない訴求力、アニメからコスプレまで交錯する多種多様な文化、またそれらが世界に及ぼす影響力を考察して、検証する。

英国ではかつては「漫画は子供向けのもの」でテレビで見るもの」と考えている人が多く、社会的評価が低かった。今回の大英博物館では表現主義の代表的画家:エドヴァルド・ムンク展も別ギャラリーで同時に開催されており、今日ではムンクと同等の扱い。



展示ギャラリーが複数ある大英博物館内でも由緒あるセインズベリー・エキシビジョン・ギャラリーを会場とするのは日本関連の展覧会としては初めて。約50人の漫画家の70作品余りを展示。



展覧会場は6つのゾーンによって構成

Zone 1: 「The art of manga(漫画という芸術)」

Zone 2: 「Drawing on the past(過去から学ぶ)」

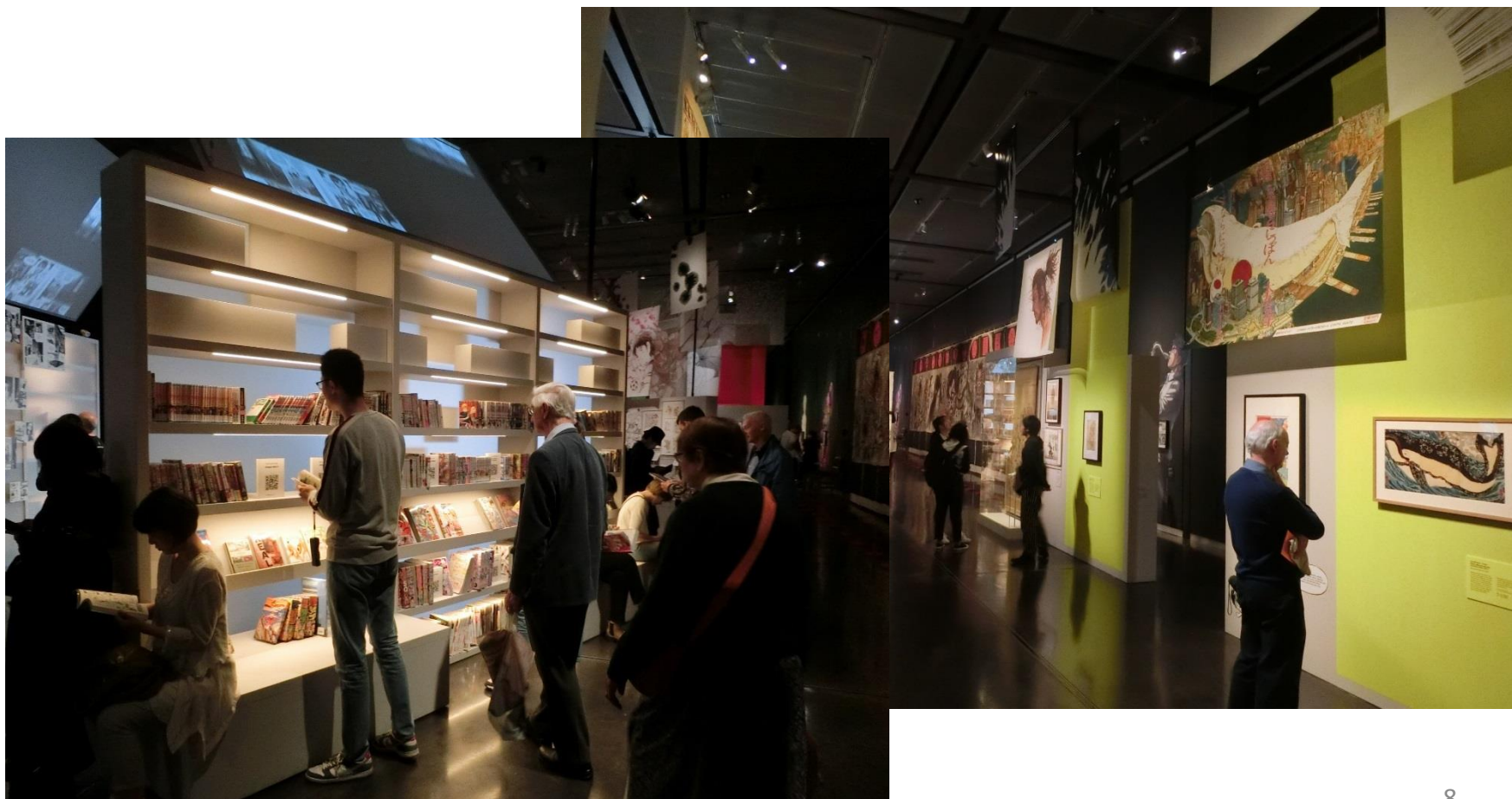
Zone 3: 「A manga for everyone(全ての人に漫画を)」

Zone 4: 「Power of manga(漫画の力)」

Zone 5: 「Power of line(漫画家が描く線の力)」

Zone 6: 「Manga: no limits (広がる漫画の世界)」

開催初日ということもあり、会場には子供連れだけでなく、老若男女の来場者が。ロンドンの人々の関心の高さがうかがえる。



Zone 1: 「The art of manga (漫画という芸術)」

初心者でもわかるように漫画の描き方や読み方など、基本的なことを紹介



漫画の神様：手塚治虫

Zone 2: 「Drawing on the past(過去から学ぶ)」
漫画の歴史を解説。大英博物館を舞台にした星野之宣による「宗像教授異考録」に収録された「大英博物館の大冒険」を特集。



Zone 2: :「Drawing on the past(過去から学ぶ)」

今年3月末で閉店した東京・神保町の老舗漫画専門店「コミック高岡」の内部を撮影した写真も飾られ、まるで書店の中にいるかのように感じる演出も。

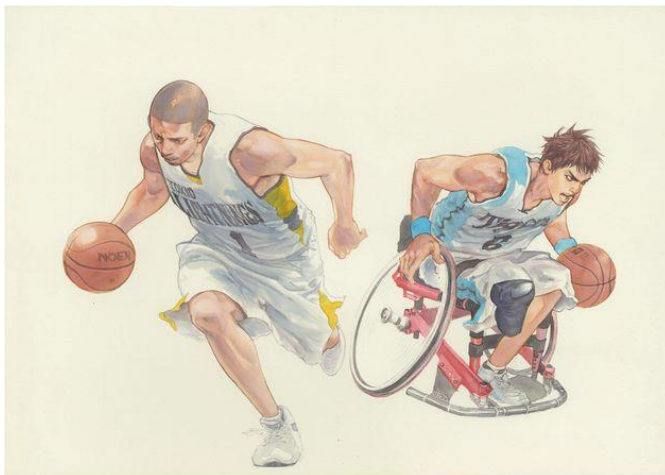


Zone 3: 「A manga for everyone(全ての人に漫画を)」

来場者に自分のお気に入りの漫画を見つけてもらうために、スポーツ、冒険、SF、ラブ、エロス、ホラーなどさまざまなジャンルの漫画を展示。



赤塚不二夫



Zone 3: 「A manga for everyone (全ての人に漫画を)」

The Colossal Titan (Attack on Titan)
 「進撃の巨人」 4mを超える巨像の展示も



Zone 3: 「A manga for everyone(全ての人に漫画を)」

現在「週刊ヤングジャンプ」に連載中の「ゴールデンカムイ」も早くも英国で大人気

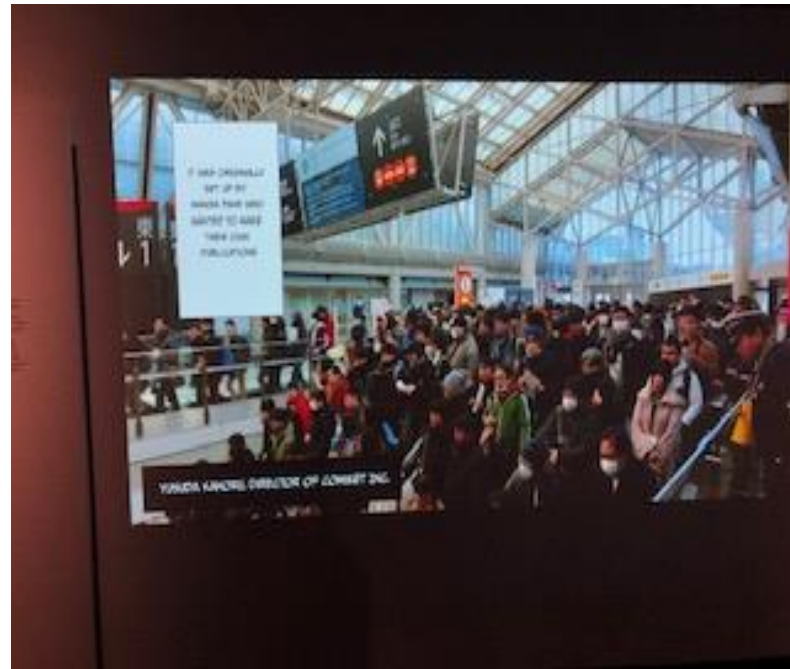


Zone 3: 「A manga for everyone(全ての人に漫画を)」
SF物からギャグ、スポーツ、侍物、少女漫画と多種多様なジャンル



Zone 4: 「Power of manga (漫画の力)」

漫画と社会の関わりがテーマで、漫画ファン、コミケ、コスプレが社会に及ぼす影響を探る。



2018年末のコミケの来場者数は3日間史上最多の57万人
@東京ビッグサイト

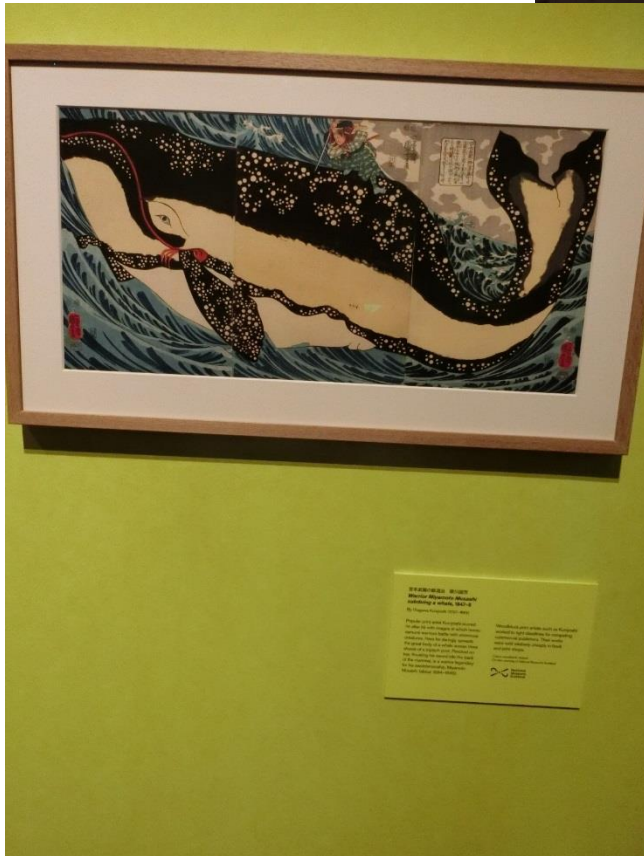
ZONE 4:

外務省も海外安全対策マニュアルの
 広報ポスターに、さいとう・たかをの
 「ゴルゴ13」を起用し、海外での
 安全対策を日本企業に呼びかけるなど
 漫画の持つコミュニケーション力が
 近年益々注目されている、ことなども
 英国で紹介されている



Zone 5: 「Power of line (漫画家が描く線の力)」

過去の作品から現代の作品までバラエティに富んだ作品を展示。そのひとつが1880年に河鍋暁斎の「新富座妖怪引幕」で、長さ17mにも及び妖怪と幽霊が描かれている。



Zone 6: 「Manga: no limits (広がる漫画の世界)」

前衛的な作品、ゲーム化された漫画などを紹介し、国際的な漫画の広がりにも焦点を当てる。



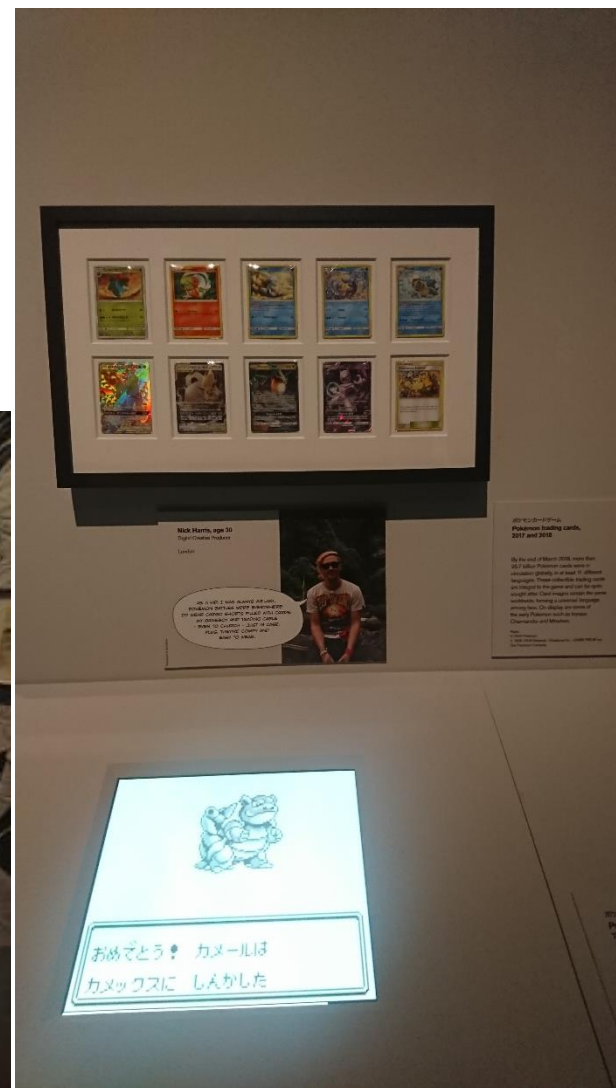
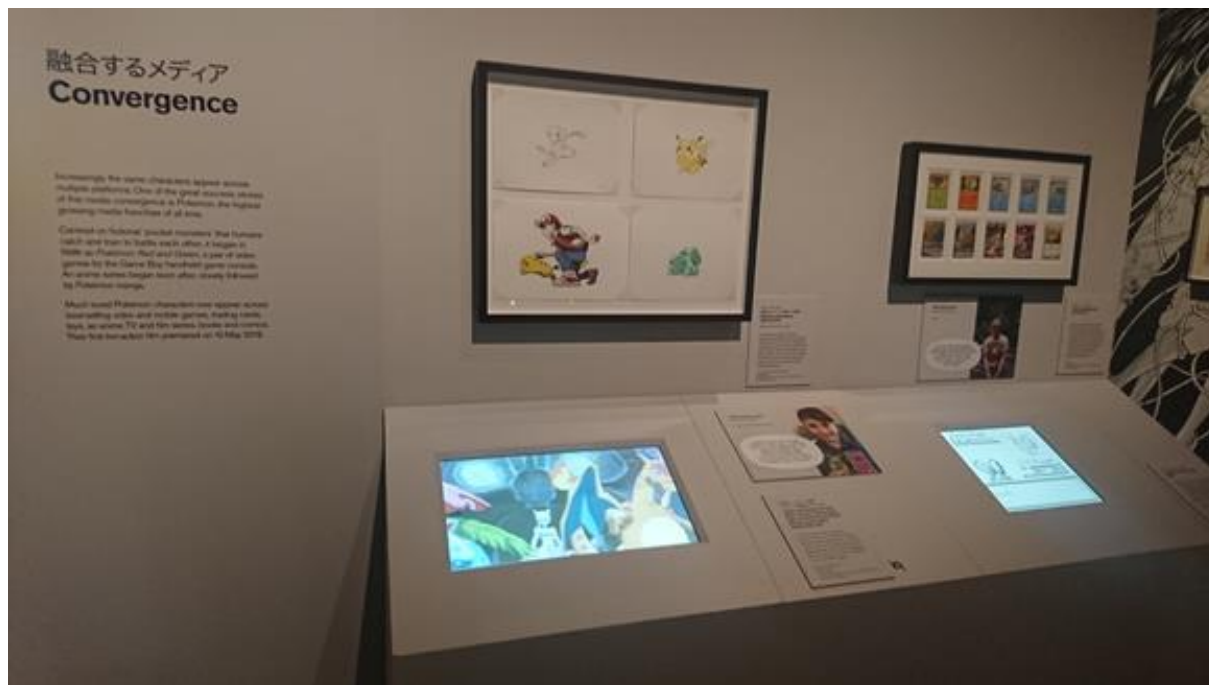
漫画家 荒木飛呂彦がその画力を買われてルーヴル美術館から依頼を受けて美術館を舞台にして描いた作品



キャプテン翼のアラビア語版：吹き出しの科白はすべてアラビア語表記

Zone 6: 「Manga: no limits (広がる漫画の世界)」

「ポケットモンスター」原画及びデジタル原画



漫画を通して見る新しい世界・・・

今回の展覧会のキュレーターを務めたニコール・クーリッジ・ルスマニール氏によると:

「英国の漫画ファンの中には、漫画を読むことで、自己アイデンティティを確立し、自分自身を見つめ直す人もいて、漫画がその人の肉体的・精神的成長に大きな影響を与えるのです。漫画を軽く見る人もいますが、この漫画展には実に深い意味があるのです」

「今回のマンガ展を見て、今まで気付かなかったことに気付き、世界が少し違って見えるようになると良いですね」

Mangaの未来と印刷産業の果たすべき役割・・・

日本の印刷産業はこれまで4大少年漫画雑誌(「少年ジャンプ」、「少年マガジン」、「少年サンデー」、「少年チャンピオン」)の合計だけで、全盛期は毎週の出荷数が1200万部を越える、という状況の中、4大誌以外の少年・少女漫画雑誌、青年漫画雑誌と合わせて膨大な部数の印刷を行い、連載の続きを心待ちにするファンのもとに納期通りに届けることで、漫画文化の下支えを担ってきた。

今後、益々Mangaはデジタル化していき、世界中から求められる時代が確実に訪れる中、印刷産業はデジタルテクノロジーを駆使して、印刷物であるコミックスに留まらず、Mangaがゲーム、ファッションといった幅広い分野へダイナミックに展開していくことをサポートすることで存在感を示していかななくてはならない。またMangaが益々グローバル化していく上で、国境、言語の壁を飛び越える新たなサービス提供が必要となるであろう。

英国 書店事情



英国書籍流通の最近の傾向

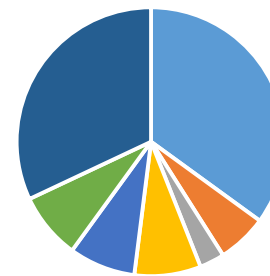
イギリスに於いては昨今書籍流通に関して以下の3点の特徴／変化が認められる。

1) WH Smith、Waterstones などの巨大書店チェーンによるシェアの拡大。Waterstonesは英国全土に250店舗を展開し売上全体の15%を占める。英国では1995年を境にして正価販売協定(=再販制)が事実上崩壊。1997年に正式に廃止。

2) 巨大チェーンの台頭により、中小規模書店が減少。1990年は約3000店で全体の30%のシェアを占めていたが、店舗数は97年には1800店、07年には1400店まで落ち込み、現在では売上シェアは10%以下に。

3) インターネット書店のシェア増加。

英国 出版流通経路別販売額シェア



- 大型チェーン書店
- 独立系中小規模書店
- バーゲンブックス
- スーパーマーケット
- (アパレル、他)ブティック
- DMIによる通販
- インターネット通販

Waterstones

1982年創業。流通業界・小売業界には100年以上続く老舗企業が多数存在する英国では比較的新しいチェーンストア

英国内に250店舗を展開し、ベルギー、オランダ、アイルランドなど欧州各国にも出店(丸善ジュンク堂:93店舗 / 紀伊国屋書店:国内64店舗)

今回はその中でもWest Field Shopping Centerというロンドン近郊の巨大ショッピングモールに入っている店舗とロンドン中心部ピカデリーサーカス店を訪問



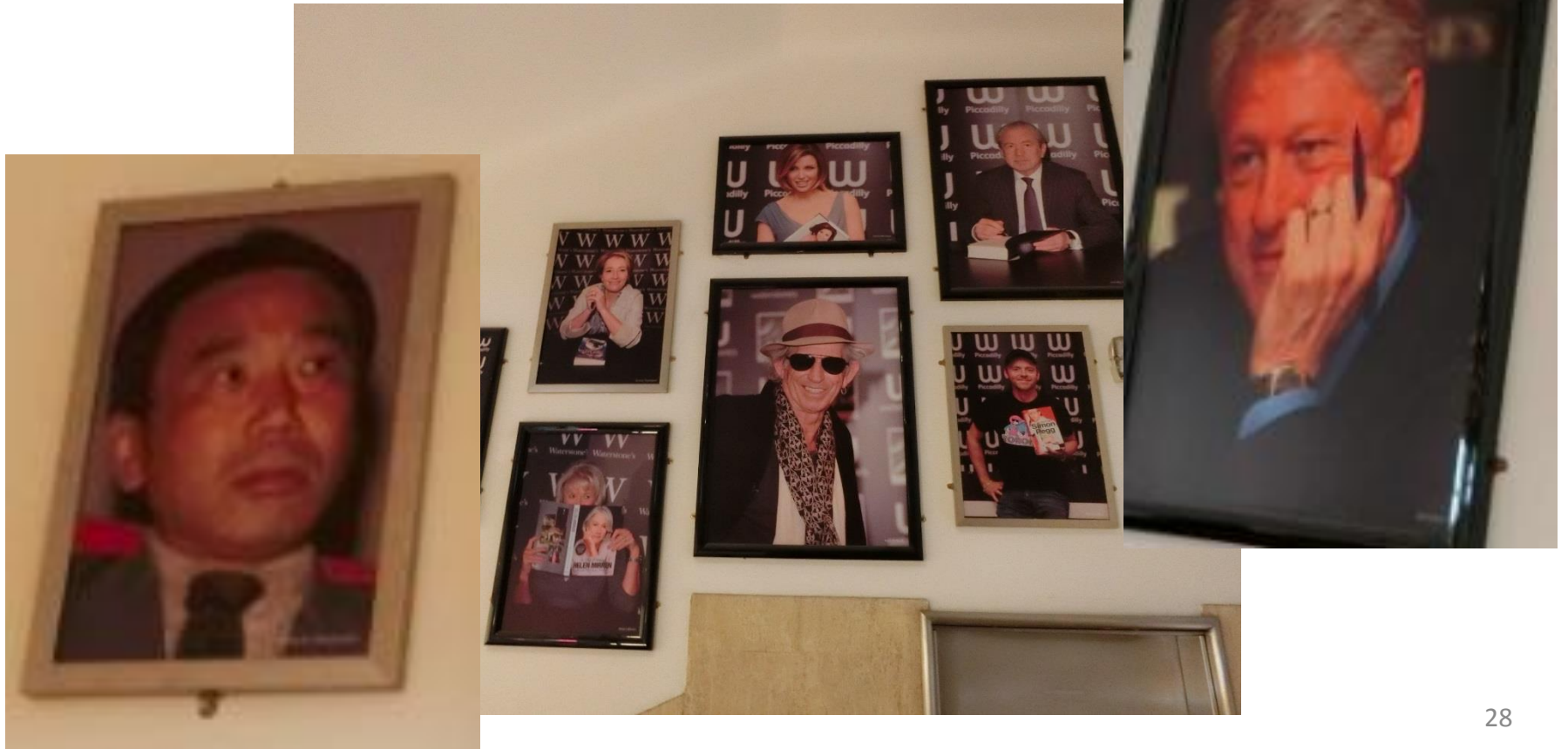
ピカデリーサーカス店舗は地下1階＋地上6階建てで書店としては欧州最大で15万3千点の蔵書を誇る。店舗はゆったりと設計されており、陳列には円形テーブルを多用するなど贅沢な空間を演出。



6月第3日曜日のFarther's Dayを控え、父の日用特設コーナーが書店内各所に設置され、靴磨きの本やカクテルの本などが陳列。ギフトアイテムとして書籍を贈るという欧州特有の文化が根付いている証。



ロンドン中心部に位置する欧州最大の書店であるピカデリーサーカス店舗はサイン会などのイベントにも積極的でローリングストーンズのキース・リチャーズ、合衆国第43代大統領ビル・クリントン、日本の村上春樹も。日本と同様に出版社と書店とが連携して出版業界全体を活性化させる活動が行われている。



英国書店事情： Hatchard's(英国王室御用達書店)
中小規模書店を代表するHatchard'sには1797年創業で英国最古の書店。
ウィンストン・チャーチル自身の著作やチャーチルに関する書籍だけを集めたコーナーが常設されているなど、かなりオーナー(経営者)の趣味・嗜好が反映された品揃えで 最新のベストセラーを集める書店チェーンとは異なる趣も。



英国書店事情： ASSOULINE（高級書籍出版社兼書店）
書籍を「書籍」として市場に流通させるのではなく、書籍を「ギフトアイテム」として、高級百貨店のギフトアイテムコーナーを通して市場に流通させるビジネスモデルを確立。高級百貨店でBaccarat のクリスタルグラス、Tiffany'sの銀製写真立て、Christofulのカトラリーと同等に扱われる為にはASSOULIN自身が高級ブランドとして認知される必要があり、ロンドン、パリ、ニューヨークなどで旗艦店を展開。



ASSOULNE: フランス人夫妻がパリで創業し、ニューヨークとパリに編集部を置く出版社で Luxe(高級、華美、贅沢)なテーマを中心に、高級写真集を出版し、読み物としてよりもギフトアイテム、インテリアの一部として位置付けられた高級書籍の出版、流通、販売を行う。



CHANELやHERMESがブランドイメージ向上を目的として世界各都市の一等地に路面店を、旗艦店として出店するようにASSOULINEも各都市で旗艦店を展開。

ASSOULINE: ロンドン旗艦店



ASSOULINE: ニューヨーク旗艦店(プラザホテル内/超高級ホテル)



ASSOULINE: パリ旗艦店(ル・ボン・マルシェ内／超高級百貨店)



その他、

米国： サンフランシスコ、ロサンゼルス、フロリダ州パームビーチ、

欧州： ドイツ、イタリア、スペイン、ベルギー、スイス、ギリシャ、トルコ

中東： アラブ首長国連邦(ドバイ)

アフリカ： 南アフリカ(ケープタウン)

中南米： メキシコ、ペルー、ボリビア

アジア： 韓国(ソウル)

全世界に合計32店舗を展開



イタリア ヴェニス店舗



サンフランシスコ店舗



フロリダ州コーラルゲーブル店舗



ケープタウン店舗



アラブ首長国連邦ドバイ店舗

ASSOULINEの旗艦店では製本工房を併設しており、自身で蔵書を持ち込めば、革製の装幀にクルミ替えるサービスを行っている。装幀のデザインは製本の職人と話し合いながら独自に決めていくことが出来てオリジナルの書棚を完成させることが可能。欧州では書棚に並ぶ書籍もインテリアの一部であり、蔵書は自身の持ち合わせている教養を代弁する、とされている。



異なる複数の出版社から出版されている作家の小説を自分のオリジナルデザインの革製表紙に替えて書棚に陳列。自身のイニシャルを刻印することも可能



欧州では書棚並びに書棚の蔵書はインテリアの一部
ASSOULINEではインテリアのトータル・
コーディネートからコンサルティングから
オリジナル家具の設計、製作、施工までを
行うサービスも展開



雑誌が出版文化を牽引してきた日本だが、インターネットの発達によって雑誌が急落する中、写真集など、インテリアの一部としての書籍、ギフトアイテムとしての書籍について考察することが出版業界を、ひいては印刷・製本業界をも活性化させることにつながるのではないか？

スペインのカタルーニャ地方では「サンジョルディの日」(シェークスピアの誕生日、セルバンテスの命日である4月23日に最愛の人に本と一輪の薔薇の花を贈り合う習慣)が定着している。日本でも、ギフトアイテムとしての書籍やインテリアの一部としての書籍を、出版業界と印刷業界とで連携して、導入するなどの検討も必要ではないか？



薔薇の花と本が溢れかえるサンジョルディの日のバルセロナ市街



WPCF(世界印刷会議)



WPCF(World Print & Communication Forum)



・WPCFとは？

世界の主要印刷連合会の集まりで所属メンバーは以下の通り。
米国PIA、欧州Intergraf、オーストラリアPIAA、中国PTAC、香港HKPA
インドAIFMP、韓国KPA、インドネシアIPMA、ネパールFNPA、
ブラジルABIGRAF

・主な活動

年1回の会合を通じて各国の印刷業界の情報交換を行う

各国のEconomic Indicator、各種発表など

2005年の南アフリカでの会合を最後に、各国から数十人単位の使節団を派遣しての大規模イベントはなくなった。

昨年は中国(上海)で開催された印刷機材展に合わせての開催となったが、今回は欧州Intergrafの会合に合わせて世界印刷会議を設定

WPCF (World Print & Communication Forum) 世界印刷会議 2019の概要

【開催国】 英国(ロンドン) 2019年05月23日～24日 (Intergraf会合と併催)

【参加国】 日、米、欧(Intergraf)、韓、印、豪、インド、ネパール、インドネシア

* 今回から新たにネパール、インドネシアが参加(中国、香港が欠席)

【会議の概要】

・各国の印刷業界状況報告

・次回概要の確認: 2020年はインドのムンバイで1月7日から、同国の大規模展示会 PAMEXと同時開催

【セミナー】

・2019 World Print and Communication Forum / PRINT MATTERS



欧州の印刷業界動向



Intergrafの概要

- 本部はEUと同じくベルギー（ブリュッセル）に
- 下部にEUの印刷連合22団体を抱える
- 年2回 各国代表が集まる会議を行い印刷業界としての環境問題対応などの方針を決定
この会議は場所を持ち回りで開催することになっており、今回のホスト国はイギリス（BPiF）
- それ以外に個別のワーキング・グループやステアリング・コミッティがある
- ドイツは各州（合計13州）ごとに印刷協会を設置

欧州の印刷業界の景況感(1)

+	成長
=	横這い
-	減少

セグメント別	2015	2016	2017	2018
書籍	+	+	=	=
雑誌	-	-	-	-
新聞	-	-	-	-
ダイレクトメール	=	=	=	=
商業印刷物	=	=	=	=
パッケージ	+	+	+	+

欧州の印刷業界の景況感(2)

+	成長
=	横這い
-	減少

印刷様式別	2015	2016	2017	2018
デジタルプリンティング	+	+	+	+
オフセット輪転	-	-	-	-
オフセット平台	=	=	-	-
グラビア(出版)	-	-	-	-
グラビア(パッケージ)	+	+	+	+
フレキソ	+	+	+	+

欧州の印刷業界現状

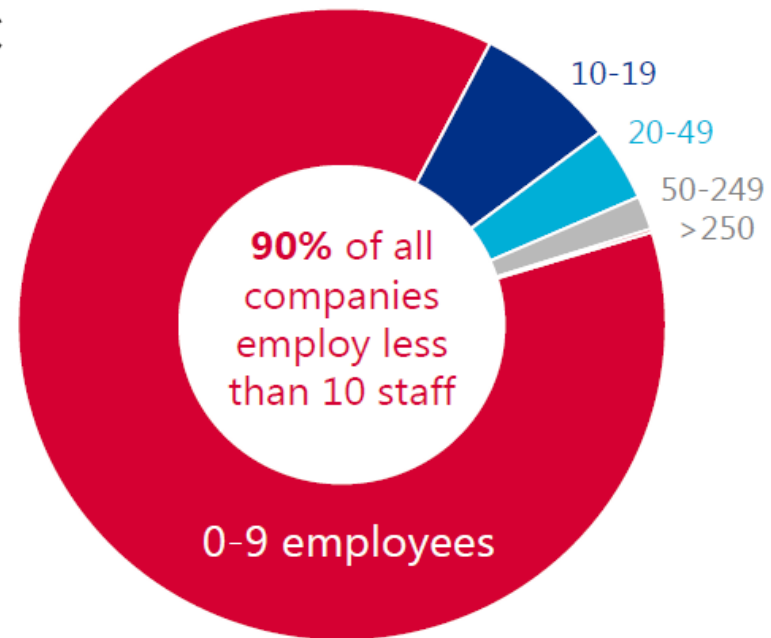
Profile of the European Graphic Industry.

(EU28, 2016)

 **112.000**
COMPANIES

 **625.000**
EMPLOYEES

 **79.5 billion**
TURNOVER

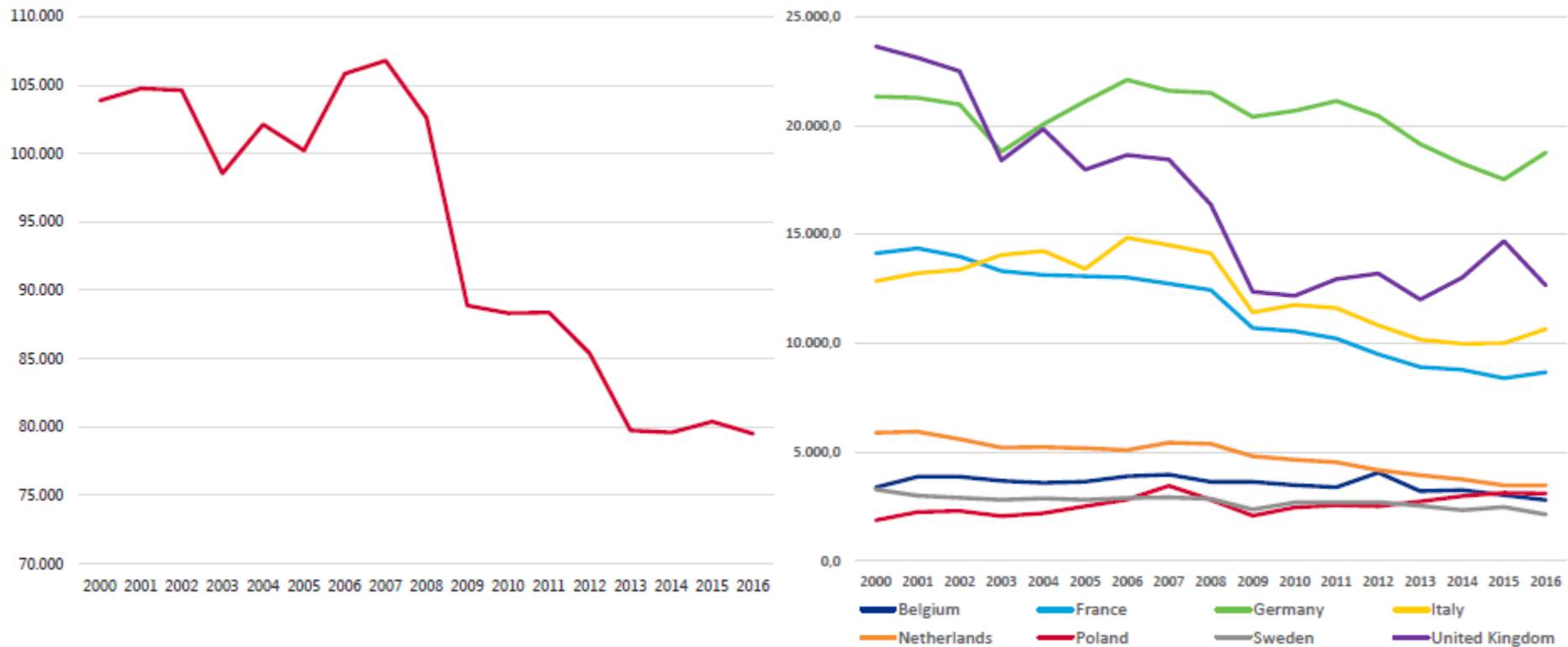


Number of employees /
Number of companies by size
(EU-28, 2016)

1. 欧州の印刷業界出荷額の動向

- ・リーマンショック以降の急激な減少、2013年以降は横這いで下げ止まり
- ・英国とフランスの落ち込みが大きく、ドイツとイタリアは相対的に落ち込みが少ない。またポーランドは増加傾向を示している。

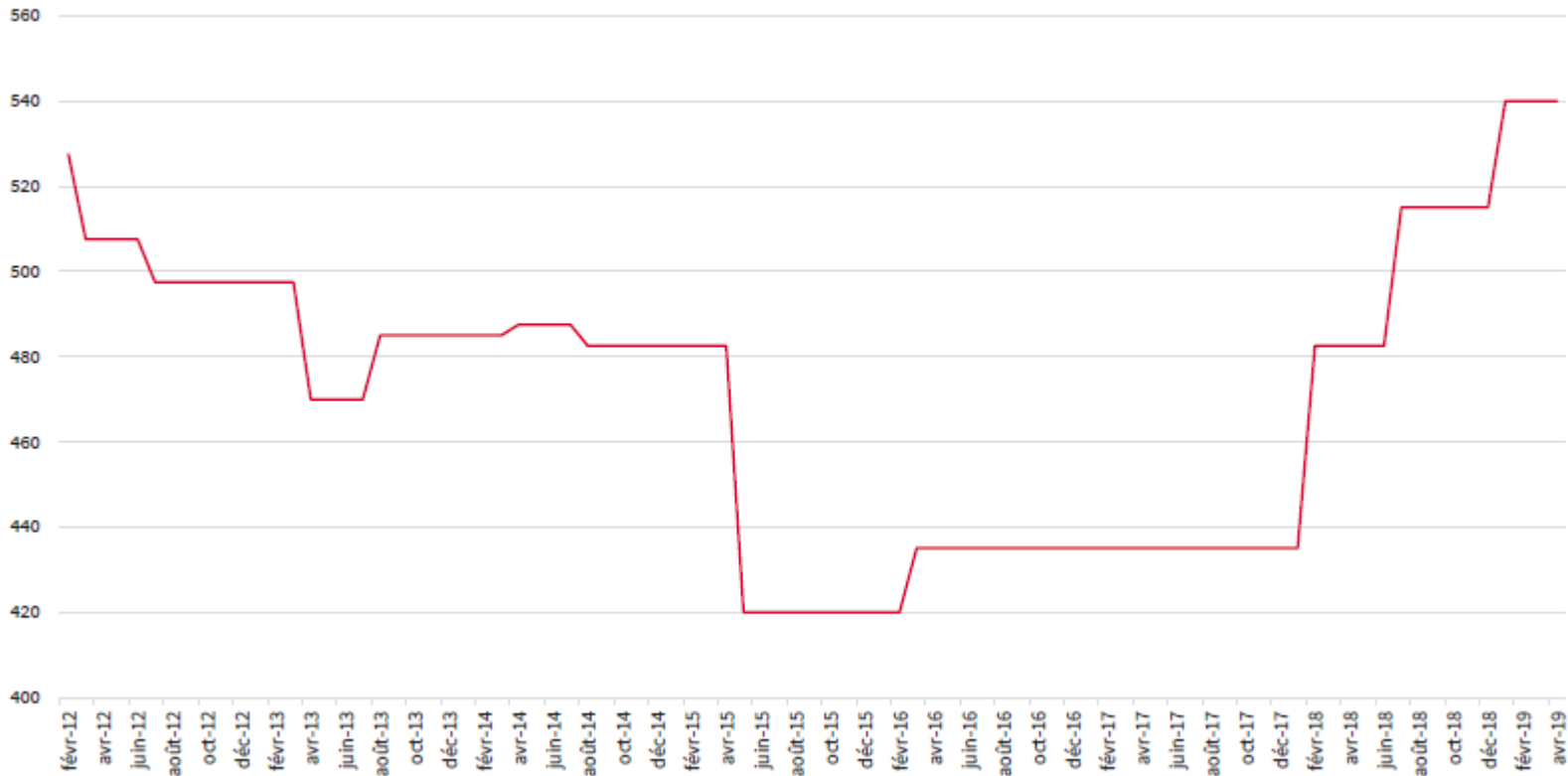
The turnover of the European graphic industry.



2. 紙価格の上昇

- ・ドイツにおける新聞用紙のトン当たりの価格の推移(2012-2019)
- ・製紙メーカーの統合が進み価格は上昇傾向

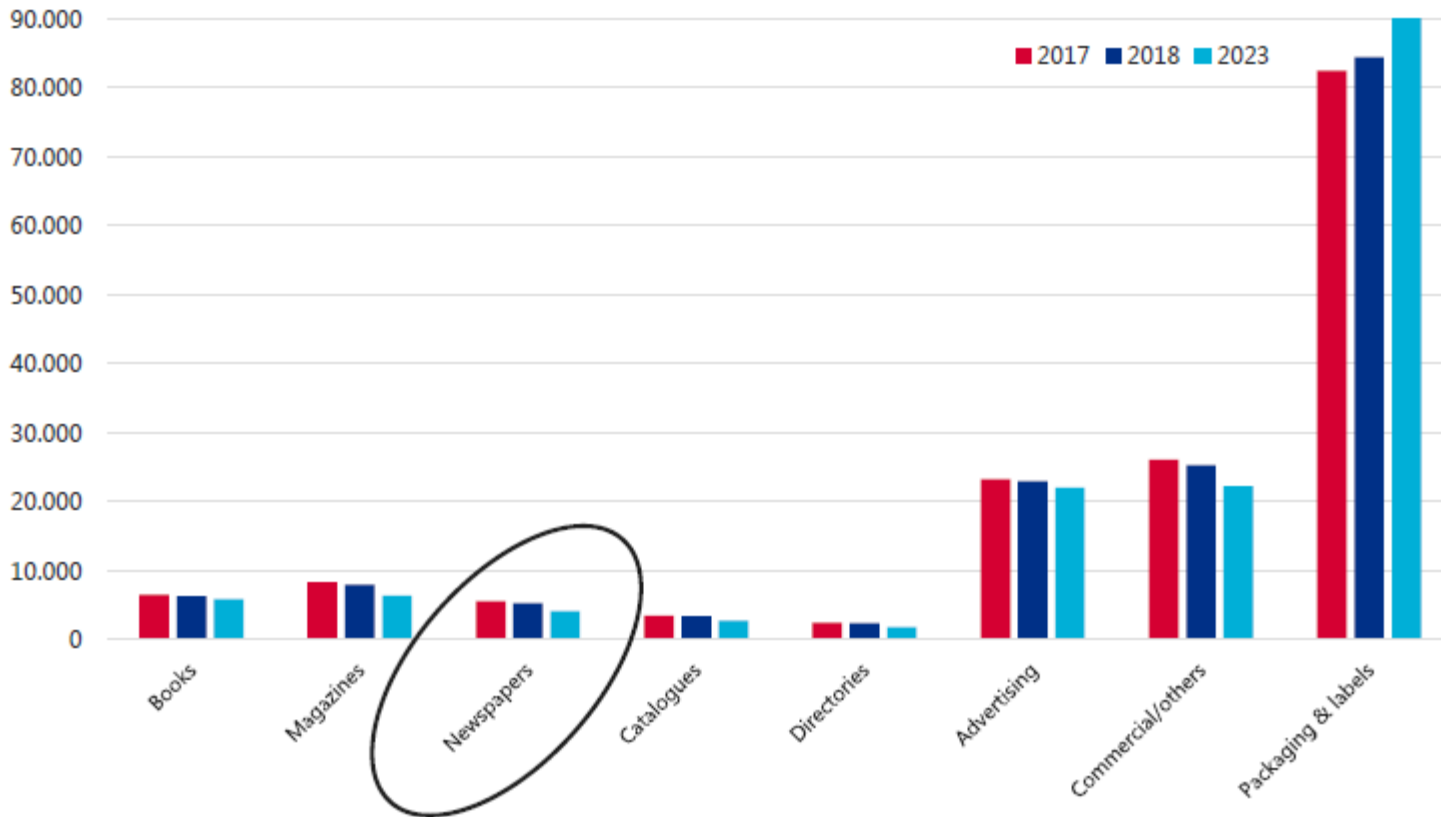
Rising prices and capacity reduction in graphic paper.



3. 分野ごとの動向

- ・パッケージ・ラベル以外は減少傾向
- ・そのなかでも新聞の落ち込みが顕著

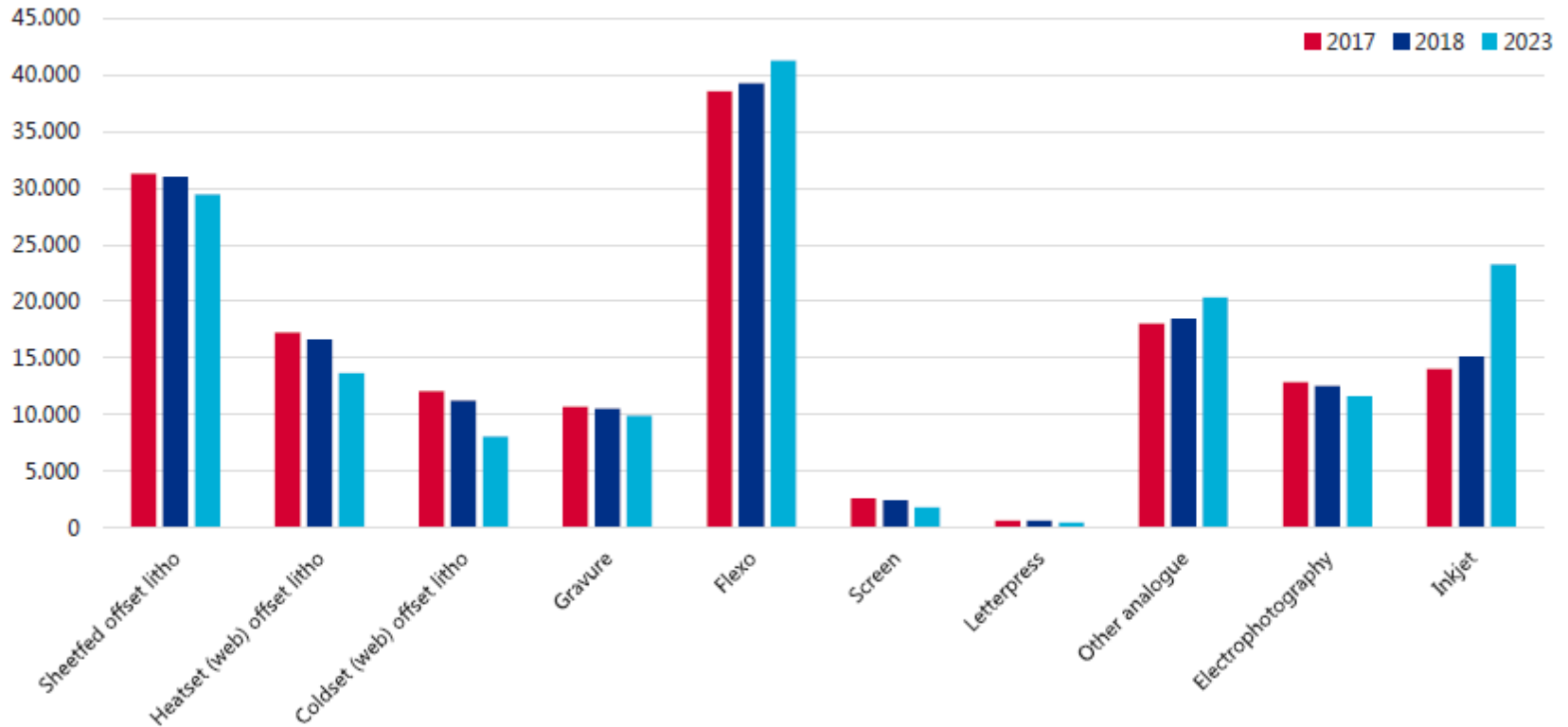
Decrease in printed newspapers.



4. 印刷方式のトレンド

- ・インクジェットは急増、そのほかではフレキソとその他アナログ方式が増加
- ・オフ輪、新聞輪転の落ち込みが激しい

Turnover by process.



英国の印刷業界動向



BPiF British Printing Industries Federation

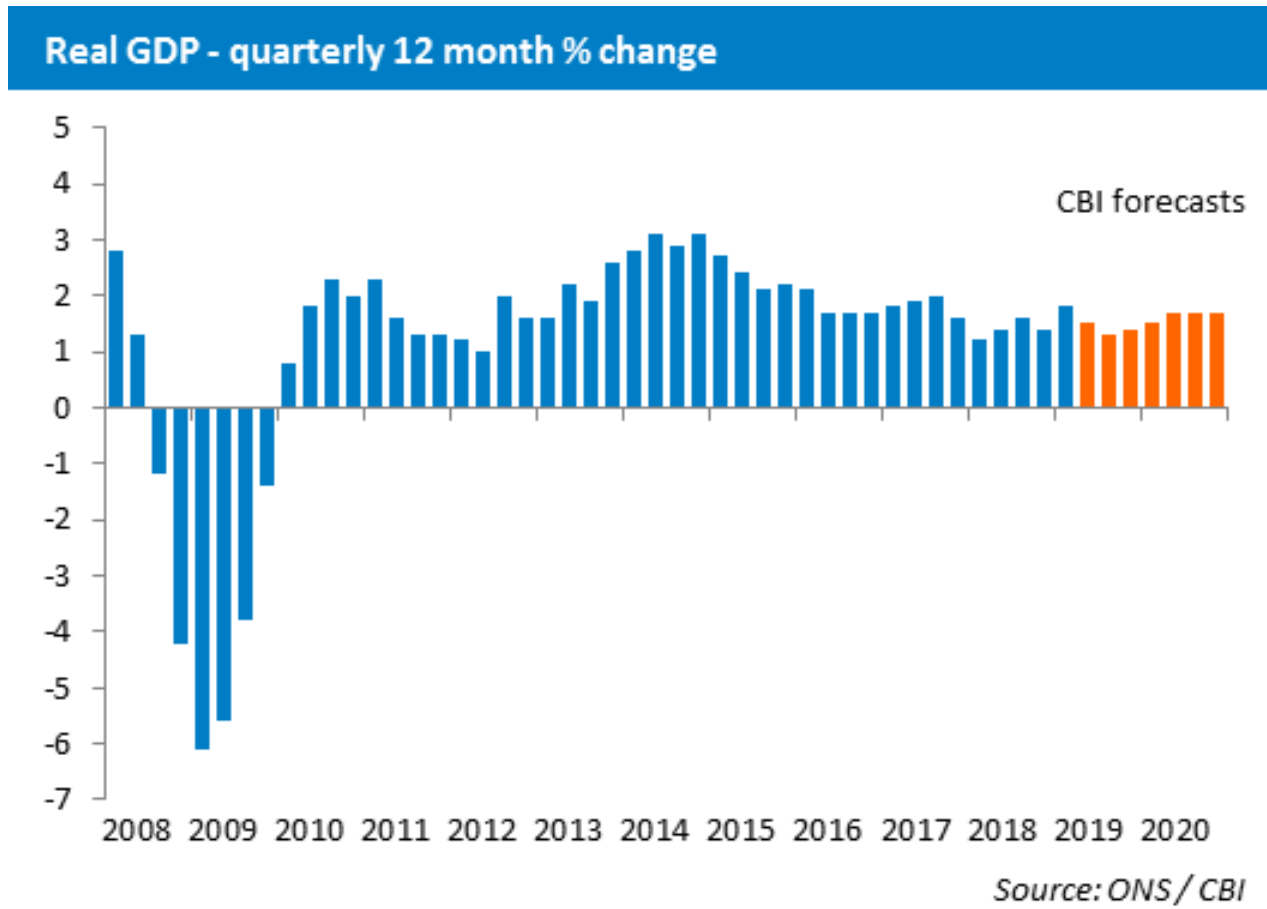
英国印刷産業連盟

加盟社数： 1300社

事業目的： 印刷関連分野の会員制ビジネスサービス提供

- ・ 加盟社に対する法令改正情報、労働法規、安全衛生、環境、新技術・業務改善、品質管理、資金調達・助成金、経営戦略構築などの分野での情報提供、トレーニング、コンサルティング
- ・ 各種保険、共済事業
- ・ 印刷産業振興を目的とした政府に対するロビー活動

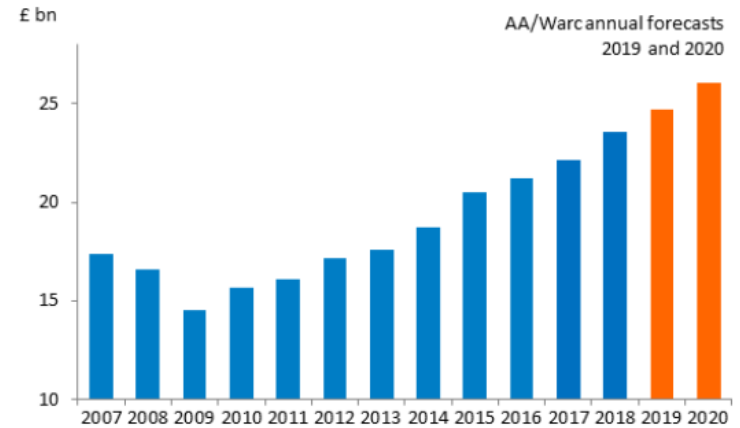
1. 英国のGDPはリーマンショック後の落ち込みから回復し、2010年以降は安定的に成長を続けている



2. 広告市場の動向

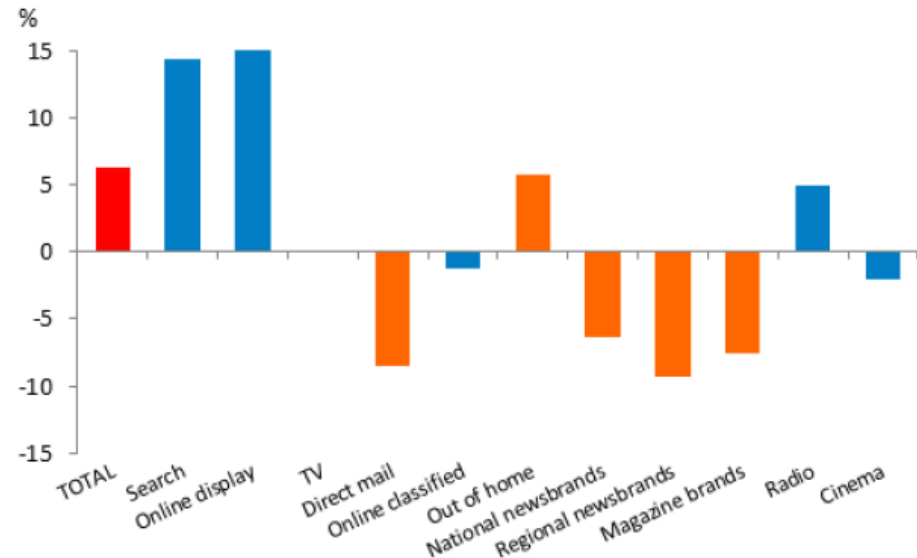
- ・広告市場も2009年以降順調な伸びを示している。
- ・しかし、2017/2018を比較するとプリントメディアに関係するDM、地方紙、全国紙、雑誌ともに減少。唯一屋外広告の分野が増加。
(ただしDMに関しては、減少が長期的なトレンドというより、一時的な減少と見ている。)

Advertising - total UK adspend to break £26 bn in 2020



Source: Advertising Association / Warc Expenditure Report

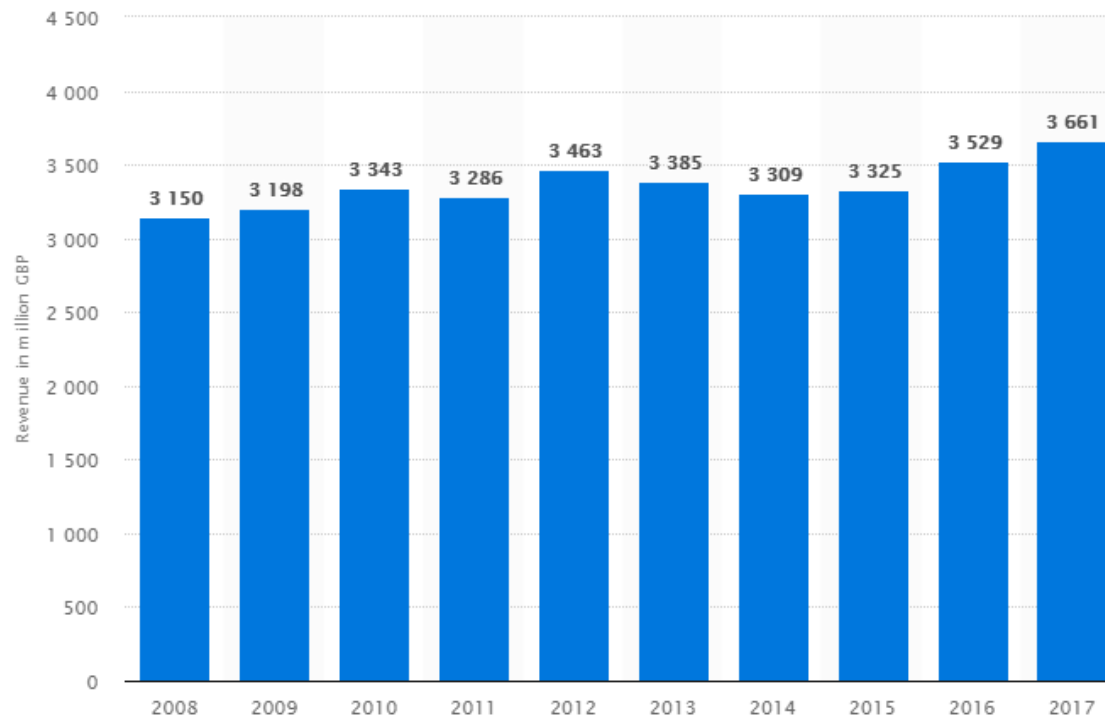
Advertising - % change in UK adspend, 2018 on 2017



Source: Advertising Association / Warc Expenditure Report

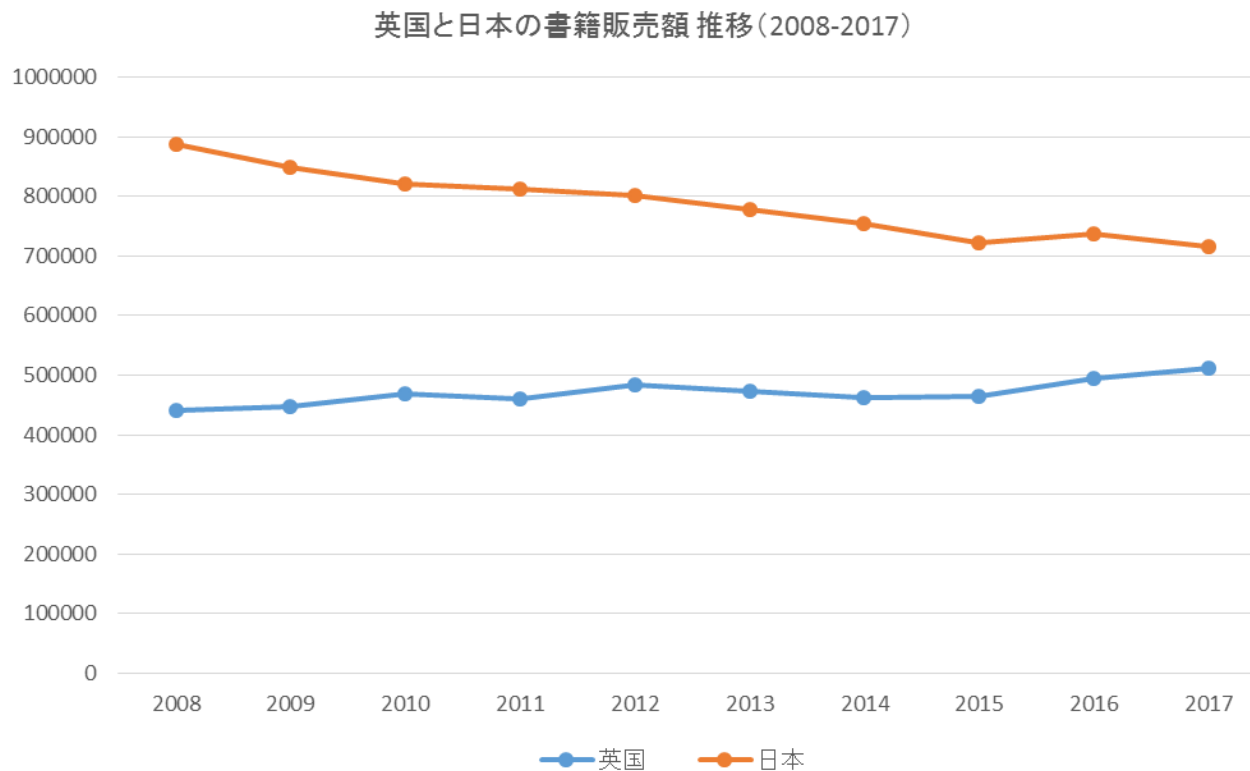
3. 英国書籍販売動向

英国の過去10年の書籍販売の動向をみると景気の良し悪しによって前年を下回る年もあるが比較的安定しており、2017年と10年前の2008年とを比較するとむしろ16%増えている



英国と日本の書籍販売比較

一方で日本市場をみると2008年と2017年では20%減



読書推進活動： 国民読書年 (NYR / National Year of Reading)

1997年に読書離れによってイギリスの初等・中等教育を受ける児童・生徒のリテラシーが著しく低下していることを危惧した当時の教育大臣デイビッド・ブランケットが発案し子供たちのリテラシー向上と成人の生涯学習支援のために、読書推進活動を全国規模で展開することを決定。

第1回を1998年、第2回を2008年に、それぞれ12か月間にわたってキャンペーンを展開。2008年には図書館の新規利用者を増やすためのキャンペーンが奏功し予想をはるかに上回る230万人が新規利用登録を行った。

NYR自体は非継続的ではあるが、学校図書教会 (School Library Association) による読書啓蒙活動のための出発点となった。毎日母親と一緒に本を読むという子供の割合は17%から32%に増加。11歳を対象とした英語 (国語) の読み書きのテストで、政府が目標とする水準に達していたのはNYR実施前の1997年は62.5%であったが、第1回NYRの翌年にあたる2000年には75%、第2回の翌年2010年には80%に到達するという成果が見られる。

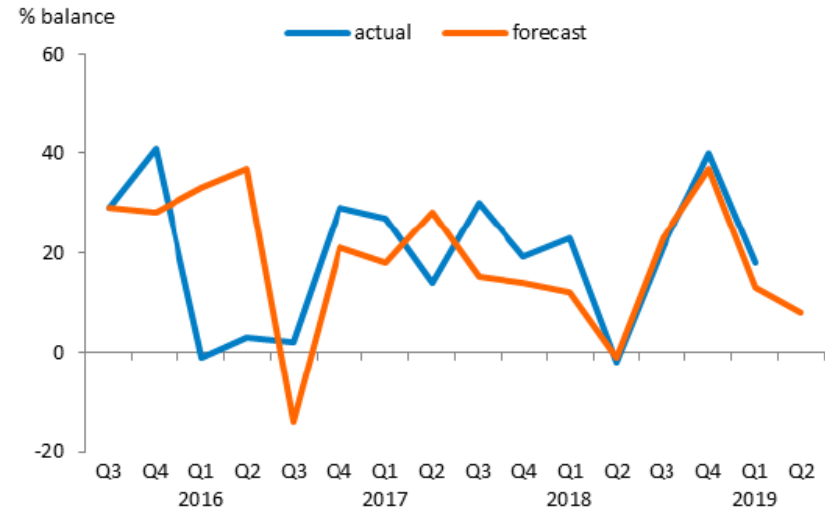
勿論、(英語を母国語としない)多くの移民を抱える英国と事情は異なるが、こうしたキャンペーンが出版業界を活性化し、ひいては印刷業界の活性化にもつながることになることは間違いないのではないか？

4. 英国印刷業界の動向

・出荷額

2016年Q3以降は全体的に出荷額が増加するという見通し(オレンジ色の線)より実績値(青線)の方が上回っており全体的にプラスの動向を示している。

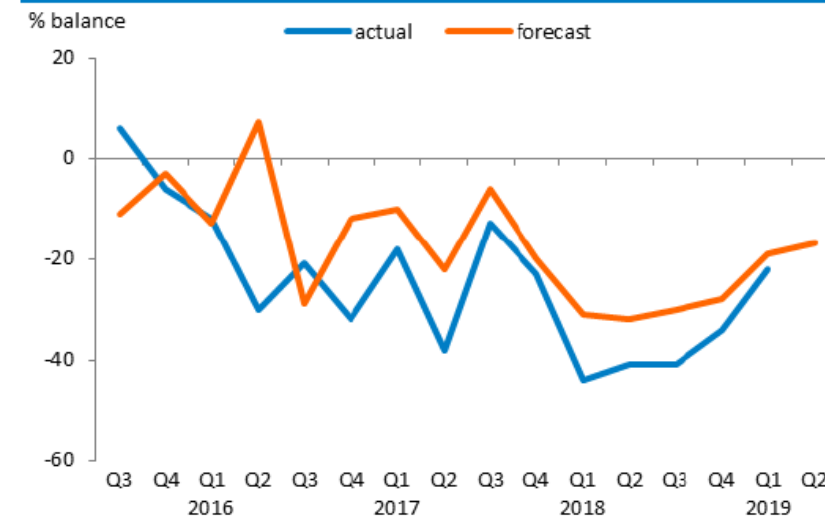
Volume of output - Q1 dip but not as extensive as forecast



・利益率:

全体的にマイナス動向で、見通しよりも実績の方が悪い傾向にあるが2018年からは急ピッチでの改善傾向を示している。

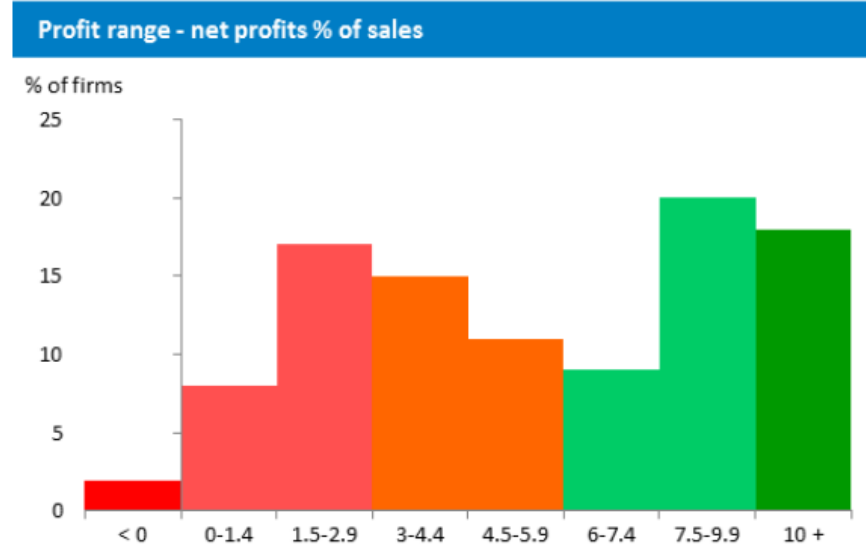
Margins on sales - still negative pressure but intensity diminishing



注: 縦軸は出荷額や利益率が改善するとみる企業が多ければ(+), 悪化するとみる企業が多ければ(-)となる。

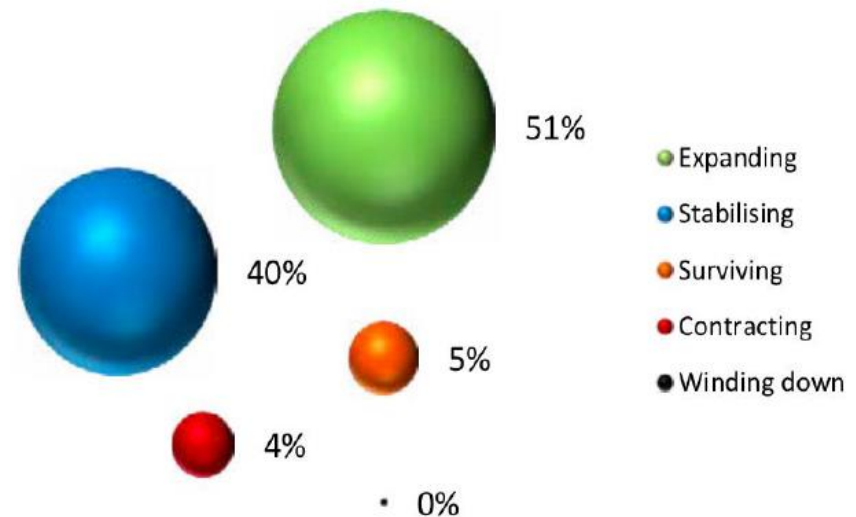
PROFIT MARGINS APRIL 2019

・印刷会社の直近の利益率の実績は順調
 マイナスはごく一部で、3%以下が25%、
 6%以上、増加している会社が50%を占め
 ている。特に10%を超える高収益企業も
 18%程度存在する。



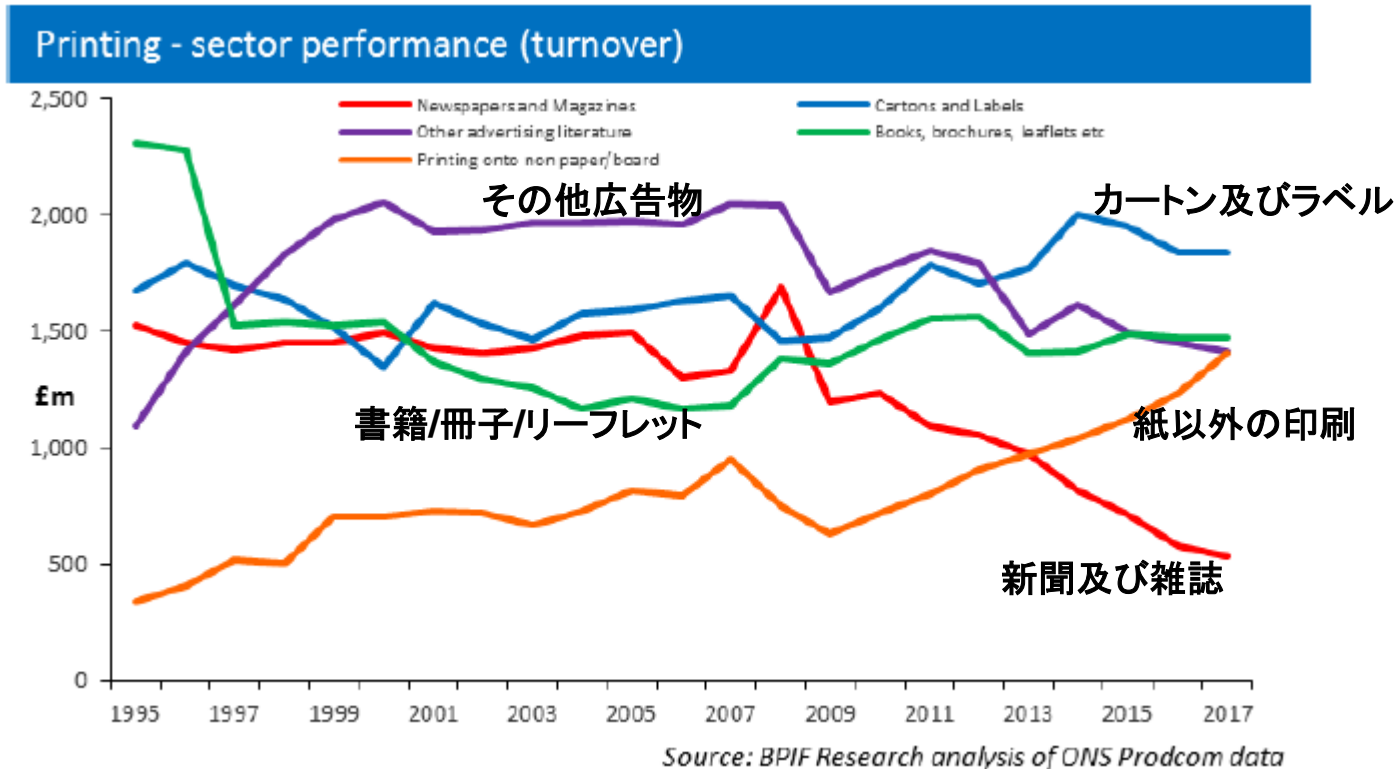
・ビジネスの状況も順調
 51%は成長をしており、40%が安定した
 状況。

Current position of business - over half are expanding



5. 分野ごとの動向

- ・新聞及び雑誌は2009年以降急激な減少
- ・カートン及びラベルは順調に成長
- ・その他広告物も2008年以降減少しているが新聞及び雑誌ほど急激ではない
- ・書籍/冊子/リーフレットは1995以降に急激な減少があったが、その後は安定している
- ・紙以外の印刷は順調に増加

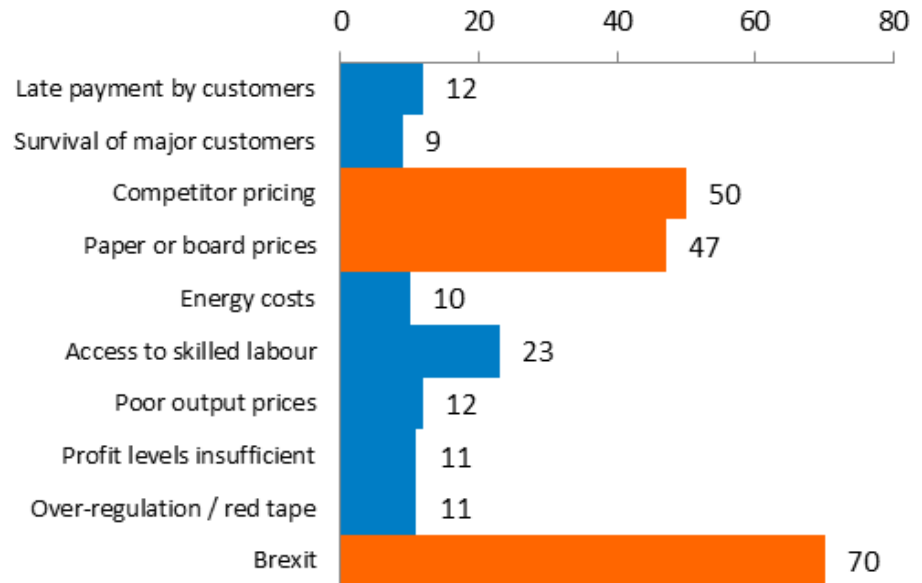


6. 主要な懸念事項

- ・ブレクジットが70%で一番
- ・価格競争が50%、紙価格が47%とそれに続く
- ・そのほかでは
 熟練工の確保 23%
 顧客の支払い遅延、

KEY CONCERNS: 2019

Top 3 business concerns - % of respondents selecting



日本印刷産業界と英国印刷産業界との比較

日本	2001	2015	対比
事業所数	37,574社	22,140社	58%
従業者数	418,622人	284,012人	68%
出荷額	7兆9千7百億円	5兆4千6百億円	68%

英国	2001	2015	対比
事業所数	13,500社	8,600社	64%
従業者数	200,000人	122,000人	61%
出荷額	16億ポンド	13.5億ポンド	84%

* ￡1.00 = 145円(当時) / 1兆9千6百億円

Brexit (英国のEU離脱問題)と英国印刷産業

Brexitに関しては印刷業界のみならず英国全体が懸念事項という意識を持っているが印刷業界では英国経済に対する悪影響の他に、用紙を含む材料コストの上昇に大きな関心が寄せられている。しかしながらBrexitが先行き不安定ながら英国印刷業界は概ね好調で、日本の印刷産業が2001年との比較で出荷額が68%に落ち込んだのに対して英国は84%を維持している。出版業界との共創も含め、ギフトアイテムとしての書籍、インテリアとしての書籍、国民の読書習慣の促進、など英国に学ぶことは多々あるのではないか？





オーストラリアの印刷産業界事情

オーストラリアの失業率は4%（日本は2.4%）と決して低くはないが若い労働者を印刷業に惹きつけておく、というのは簡単ではない。印刷産業従事者は平均年齢が高いこともあり、既に平均年収は高水準で推移しているが、前述の通り、魅力的な職業と捉えられていないこともあり新規参入者も少ないので益々人手不足が進み、今後も上がり続けるであろう、と予測される。2018年の印刷業界全体の出荷額はA\$ 7.4 Billion (5920億円)で、前年比1.8%の減少となった。内A\$ 4.0 Billion (3200億円)はパッケージ関連で堅調に伸びている。





中国の印刷産業界事情

2018年の中国の印刷出荷額は99,000社で約20.5兆円を数え、280万人の従事者に支えられている。成長率は2009年に24%から10%に落ち込み、2018年は前年比4.6%で終息はしたが依然として続伸。モバイル機器による読書同様に伝統的な(紙の)印刷物が読まれている姿が多く散見される。印刷業界では環境問題に真摯に取り組んでおり、VOCに関する厳しい規制が敷かれた為、廃業に追い込まれる業者も出てきている。中国政府は国民のリテラシー(読み・書き能力)を上げることをひとつのゴールとしており、印刷並びに印刷物に大きな重きをおいており、政府から助成金も出る。





香港の印刷産業界事情

香港印刷業界には2000社の印刷会社が存在し、13000人の従業員が従事しているが、熟練工の数が減ってきている。人件費も年々高騰しており、特に労務手当が全体の支給額を25%も押し上げるまでに膨らんでいる。為替の問題から輸出も振るわずに、国内により目を向けるも、香港もご多聞に漏れず出版不況に苛まれており、出版業界も再構築を迫られており、印刷業界としては苦しい状況が続いている。一方、環境問題には業界をあげて力を入れており、グリーンプリンティングの意識向上は消費者にも向けられている。





インドの印刷産業界事情

パッケージ印刷を含む2018年のインドの印刷市場全体の出荷額は4.7兆円に及び、印刷業界には25万社、260万人の従業員が従事している。印刷業界は年々14%の成長率を示しており2020年には6兆円に達する見込み。インド経済は順調に推移しており、GDPも年々上昇しており、それに伴い、商業印刷は10%、パッケージは18%、デジタルプリンティングに至っては対前年比で30%の伸びを記録した。識字率も74%まで上昇し、新聞を含むプリントメディアの出荷額は2013年に3143億円であったが、2018年には8800億円まで伸長した。





韓国の印刷産業界事情

韓国は世界第11位の経済大国であるが、失業率は3.6%を記録している。中でも若年層の失業率は9%に達している。印刷業界では18000社に76000人が従事しており、年間の出荷額は約11兆円に及んでいる。しかしながら10人以上の従業員を抱える印刷会社は数えるほど、となっている。最近の傾向として注目されているのは、ショートランと環境問題。セグメントとしては、パッケージ印刷は伸びているが新聞並びに書籍印刷は減少の傾向を辿っている。





アメリカ合衆国の印刷産業界事情

アメリカ経済は116か月連続で続伸しているが2019年ないし2020年には景気後退が始まるであろう、との予測が出されている。失業率は現在3.9%となっている。印刷産業の総出荷額は18兆1800億円に達する米国でも大きな産業として認識されているが、労働者の平均年齢は55歳となっており、今後深刻な人手不足が見込まれる。PIAの発表によるとプリントメディアは回復傾向にあり、デジタルへの移行に関して最も厳しい時期は過ぎた、と考えられている。取り分けDMは、その効果が再評価され、多くの印刷会社が新たな現実に則したビジネスモデルを実践し始めている。



ONLINE PRINTERに関して



Online Print: Intermediate stage to Print 2.0 or a revolution?

Bernd Zipper, CEO zipcon analyse
www.zipcon.de

<https://www.beyond-print.net/>

TALKING ABOUT PRINT - TRANSFORMATION - E-COMMERCE


BEYONDPRINT

uncovered

BLOG ZIPPERS INSIGHTS WALL OF PAIN CONTACT

18

18.06.2019



Market: Heidelberg acquires Crispy Mountain


18.06.2019 | Market


Heidelberg Druckmaschinen AG has recently acquired software start-up Crispy Mountain, which offers Keyline, a cloud-based management platform. According to the press manufacturer, the takeover is part of the company's strategy

[Read More >](#)

11

11.06.2019






Onlineprint: 360imprimir – An Iberian shooting star?

11.06.2019 | Market

360 onlineprint, a new online print provider with



Hello, I am **BERND ZIPPER**, CEO of zipcon consulting. Here on my blog I share with you **my opinions** about trends, developments and news around the print and media industry, online print and mass customization. Further input, videos and more can also be found on my **YOUTUBE**

講演の概要

・社会を大きく変化させた数多くの発明

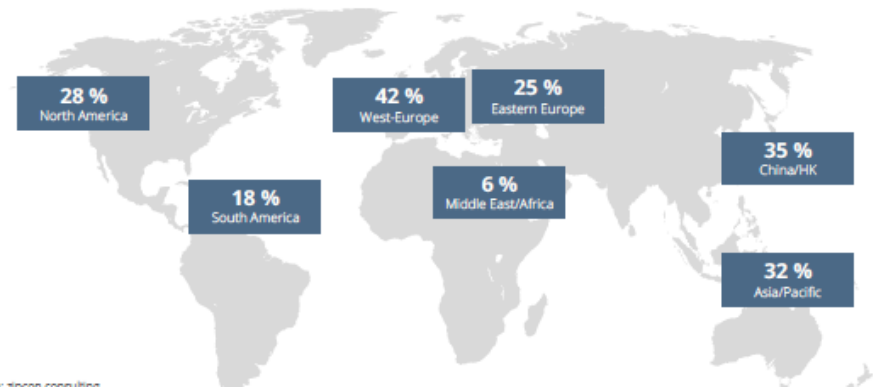
DTP	1984 // Apple, Adobe, Aldus + Linotype
Mobile (GMS)	1992 // Motorola
Online-Print	1997 // Vistaprint
iPhone	2007 // Apple

・印刷にもTransformation(変容・転換)が必要 ⇒ Online Print

オンラインプリントの印刷市場におけるシェアの変化(2018 vs 2025)

西ヨーロッパ	19%⇒42%
米国	16%⇒28%
中国	16%⇒35%
アジアパシフィック	14%⇒32%

オンラインプリントの占める割合(2025年予測)
 Trend: Online print share in the global print volume
 Estimated online generated print volume by 2025 - Update 2018

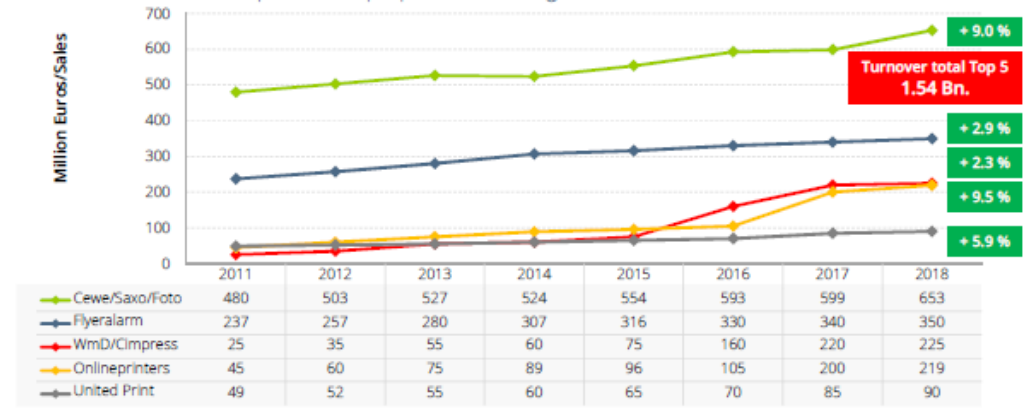


・ドイツのOnline Print

- 2018年には上位5社で15.4億ユーロ(1925億円 1€=125円にて)の出荷額
- 2019年のD/A/CH(ドイツ、オーストリア、スイス)市場のオンラインベースでの印刷出荷額はB2Cが34億€、B2Bが47億€で合計81億€(約1兆円)の規模

Turnover of the Top 5 - Onlineprint-Shop Providers 2011 - 2018

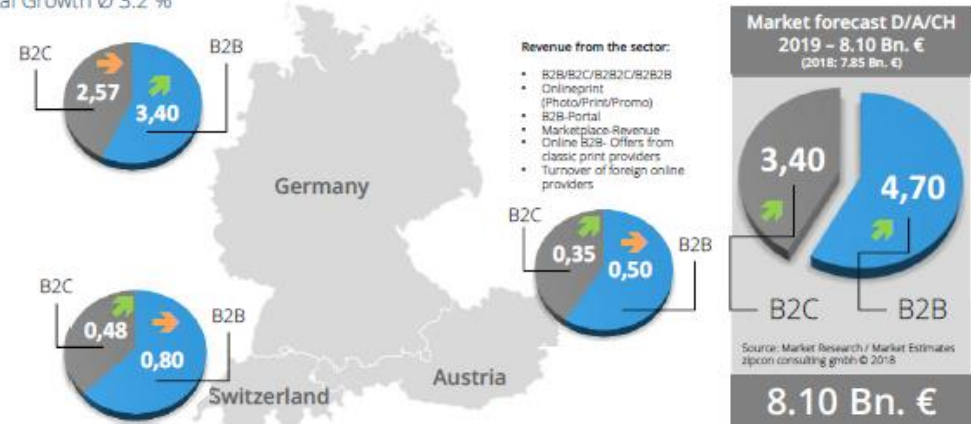
Turnover of German companies incl. proportionate foreign turnover



Source: Company announcements/Market Research / Research by zipcon consulting gmbh © 2019

Developments of online driven turnover 2019 - Forecast D/A/CH

Total Growth Ø 3.2 %



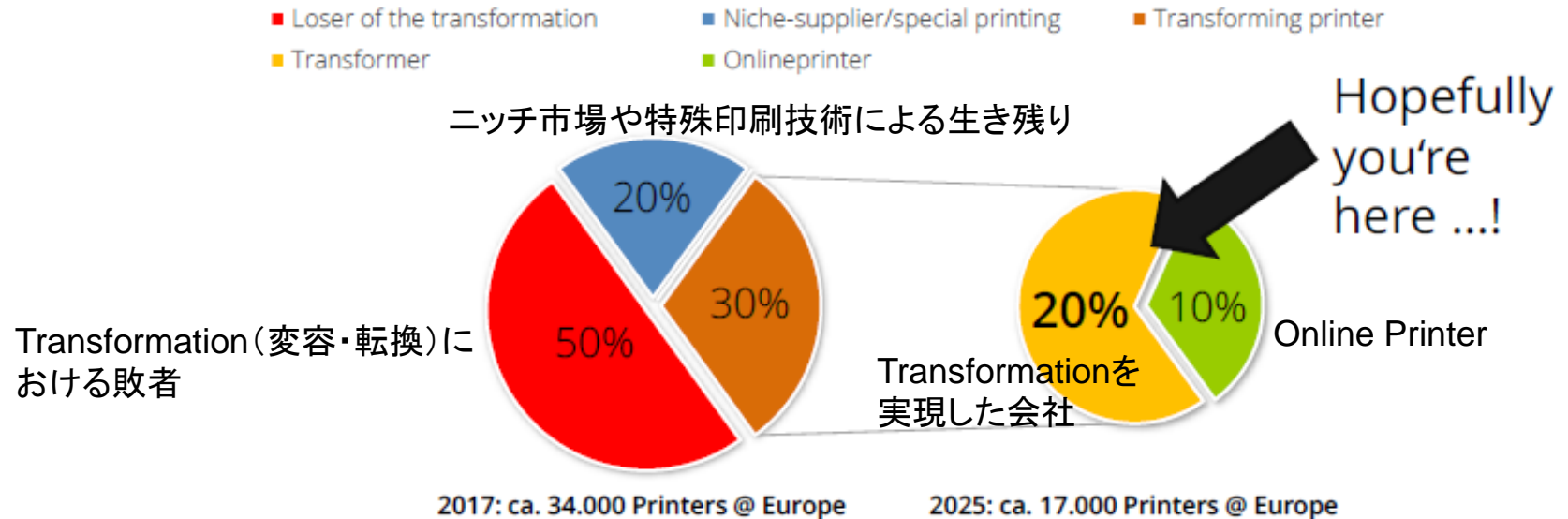
・2025年の予想： 印刷業界のトランスフォーメーション

2017年に欧州で3.4万社ある印刷会社が、2025年には1.7万社になると予測。

- 転換できずに退出する会社が50%
- ニッチ市場や特殊印刷技術で生き残るのが20%
- Online Printerが10%
- 転換を実現できるところが20%

Forecast 2025: printing industry in transition

Transforming companies have a chance to survive in the competitive arena



なぜそのような変化が起こるのか

- 世代交代・世代間の変化（ベビーブーマーから Generation Z・インターネットネイティブ世代へ）
- Mobile、Cloud、5Gの普及、そして PLATFORM Economyの巨大化への対応

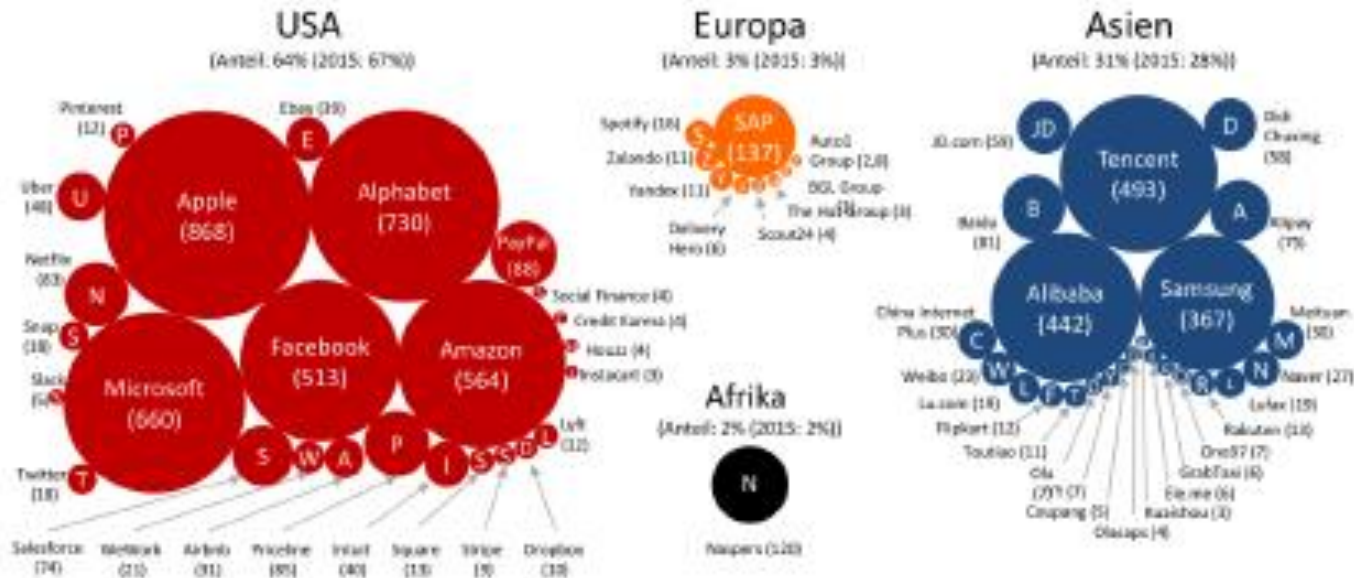
Digital transformation change in management



Platform economy: USA far ahead ...

The 60 most valuable platforms in the world

(billion dollars [market value; most recent financing / at 31 December 2017])



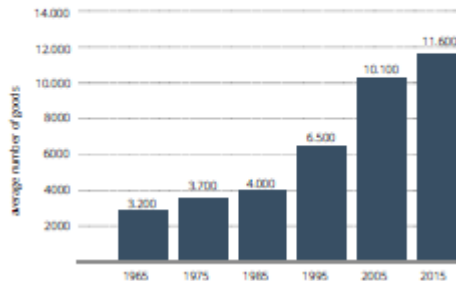
株式市場価格： 単位 10億ドル

・Mass Customization

- マスカスタマイゼーション・パーソナル化で付加価値向上
- スーパーなどでの商品数の増加
- アマゾンで既に数多くのパーソナライズ製品を取扱い

スーパーにおける商品数の増加

Average number of goods in food-supermarkets in Germany between 1965 and 2015 (EHI)



パーソナライズで付加価値

Amazon Custom

アマゾンショップにおけるカスタム製品

Selection "Now customizable" articles from the German Amazonshop



・Online Printにおけるトレンド

E-Commerce

- 顧客中心主義
- ダイナミック・プライシング
- モバイル対応
- 本当のE-Commerce

Production

- Automation 2.0
- Robotics
- すべてのクラウド化
- 店舗と生産のネットワーク化

Service

- 当日配送
- 24時間対応
- 1:1 やB2Bへの対応
- チャットによるライブサポート対応
- オンサイトの相談窓口

Top-Trends 2019



Markets

- Social Media Print
- Mass (Mobility as a Service)
- Customization B2B
- ニッチ製品
- 環境対応プラットフォーム

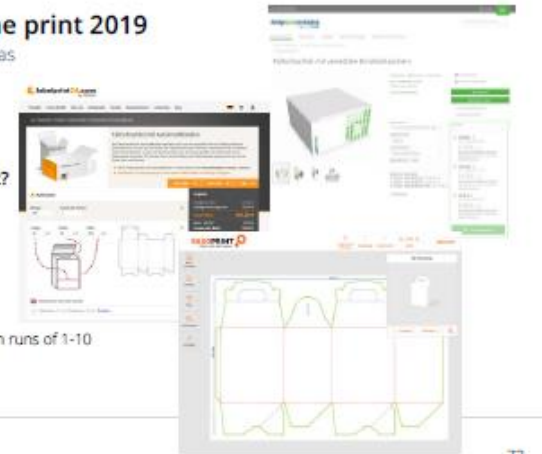
- Online Printにおける成長分野**
 Social Media Print Products
 (Lost-my-name/My-social-book)
 そのほかはパッケージ、ラベル、
 テキスタイル、販促物、フォト製品
 など

Top growth areas in online print 2019

Mass Customization "fired" growth areas

- › Packaging
- › Labeling
- › Textile
- › Promotion
- › photo products
- › **Social Media Print Products**
 (Lost-my-name/My-social-book)
- › ...
- › Individual commercial products (refined) in runs of 1-10

New Hype?
Social Media Print?



zipcon

個別カスタマイズ絵本

Woolhood 15% off everything when you buy two or more. Use code Excellent

Wont All Books Books 0-3 Books 3-6 Books 6+ United Kingdom My Orders Basket

Personalised books to inspire every chapter of a child's life

Most Popular: Where Are You? Create your book

Worldwide Bestseller: Lost My Name Create your book

New Release: Besties for You Create your book

Discover personalised stories to inspire every chapter of a child's life

Browse our books

Rated 5 stars: Trustpilot have rated us as excellent. Hooraay!

Free dedication: Make it extra personal, with a loving message

4 million sold: Our books have delighted oodles of children

97% satisfaction: Our customers think we're pretty special!

<https://www.wonderbly.com/uk>

デジタルコンテンツをプリントにすることによりモノとしての価値を高める

My Social Book Create a Social Book Gift Card Help

My Social Book puts your Life into a Book

Why put your Facebook content into a book?

- ✓ An easy and simple way to keep a trace of your Life.
- ✓ Archive your memories in a safe place.
- ✓ Tell your amazing story!

See the video Create a Social Book

30% Off Today

MY SOCIAL BOOK 2013

Your Social book or a friend's from 25 to 500 pages.
\$44 \$30.80 for 100 pages (Free shipping)

<https://www.mysocialbook.com/>

市場のトレンド 2019 – アマゾンのさらなる躍進、グーグルの弱体化

- アマゾンのさらなる成長が続き、新規市場が狙われている
- アマゾンの販売力が増し、インフラでのドミナンスを更に高める
- アマゾンが『製品検索エンジン』としてますます活用され、印刷もそれに含まれる
- 現状ではグーグルですらアマゾンの市場での力には対抗できない
- マーケティングに変化が起きており、オンデマンドによる製造がアマゾンによりさらに促進される
- 消費者の"Amazonization"

Trends 2019 – Market What will change?

- B2C分野における顧客の要望レベルが高くなってきて
1日24時間・週7日のサービス、製品に対するオンデマンド要望、商品の返品、サテイスファクションギャランティー
- B2Bで顧客要望がB2Cに近いものとなってきた
- 法的規制が新規顧客の獲得をさらに困難にする(General Data Protection Regulation)
- 顧客の意向が個人データの利用について重要となる(パーソナライゼーションなど)
- B2Bの分野ではコンプライアンスルールの適用がより厳格となってきた

・結びのメッセージ

Print is transforming.

プリントは変容している

Printing is getting more expensive again

プリントはより高価なものになり

Print is becoming more valuable again.

より価値の高いものになる

Print is the ONLY lasting manifestation of knowledge in the digital world.

プリントはデジタル時代における唯一の長期に残る知識媒体

Every other medium is “volatile”.

印刷以外のメディアは全て消えてしまう

This process is painful ...

このプロセスは苦痛をとめない

...not every printer will “get it”.

すべての印刷会社の実現できるわけではない

Consumers need new opportunities to access + discover print for themselves.

消費者はプリントに接し、それを再発見する機会が必要である

Businesses need new opportunities to access + discover print for themselves.

ビジネスはプリントに接し、それを再発見する機会が必要である

THE NEXT GENERATION need new opportunities to access + discover print for themselves.

次の世代の人たちはプリントに接し、それを再発見する機会が必要である

You're Online Print YOU will change everything!

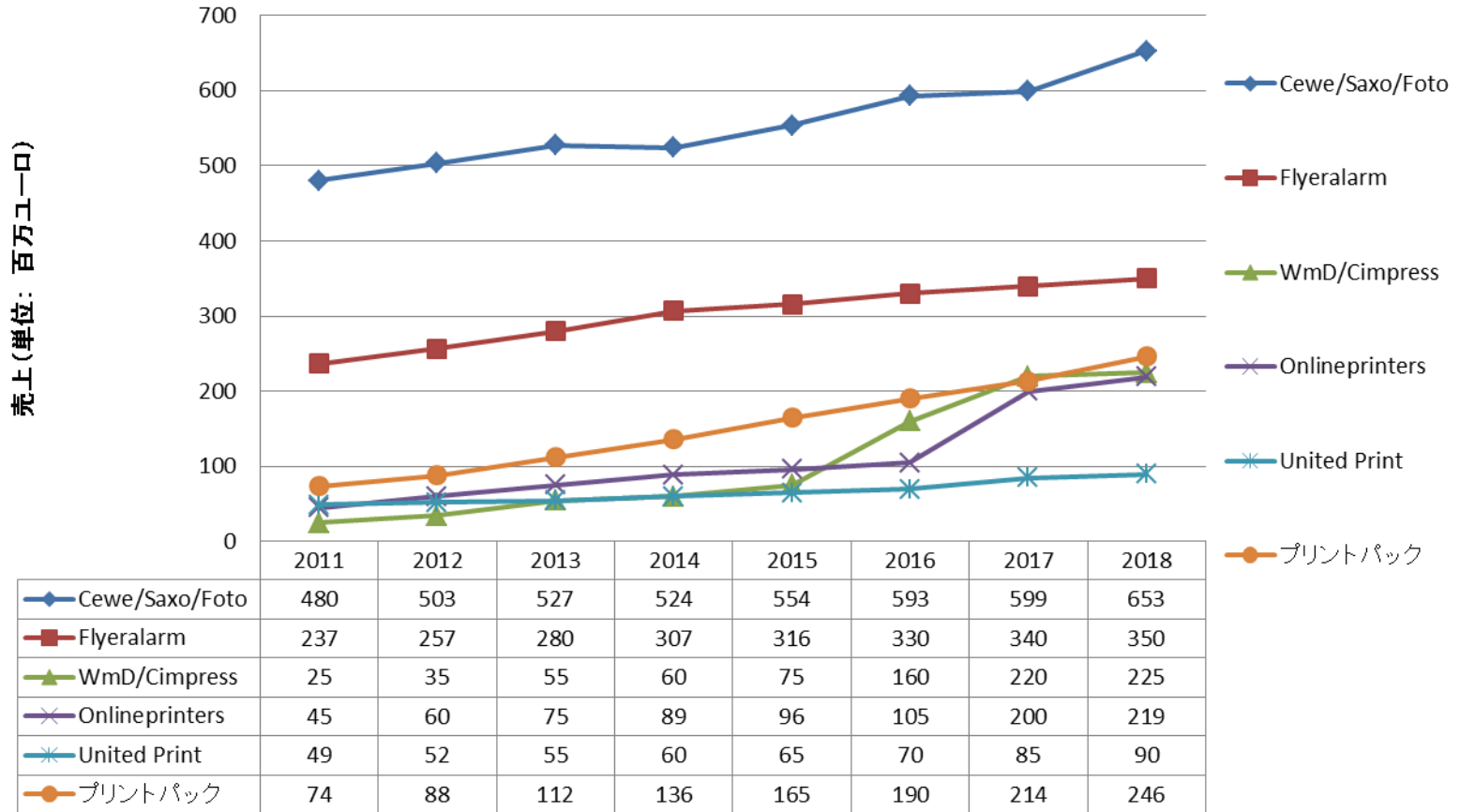
オンラインプリントは全てを変える

BE PART OF THE PRINT TRANSFORMATION

プリントの変容(トランスフォーメーション)に取り組もう

欧州のOnline Printの状況 (www.beyond-print.netより)

ドイツの主要Online Printerとプリントパックの売り上げ推移



€1.00 = 125円にて換算

Cewe

ドイツのフォトアルバムなどの大手。かつては写真の現像とプリントの大手であったが、デジタル化の進行に対応してデジタル印刷の導入とフォトブック市場への参入によって成功。2018年だけで、620万冊の実績。

傘下にSaxoPrint社のほか、2018年に買収したLaserline社などがある。2019年には大判の壁掛け用写真などを提供するWhiteWall社を買収。従業員3900名。

2017年の実績

- ・壁画・ポスター 9000万ユーロ (112.5億円)
 - ・フォトカレンダー 5600 (70億円)
 - ・ポストカード 4600 (57.5億円)
 - ・フォトノベルティー 2800 (35億円)
 - ・フォトブック 30300 (379億円)
- 計52,300万ユーロ (654億円)

<https://www.cewe.de/>

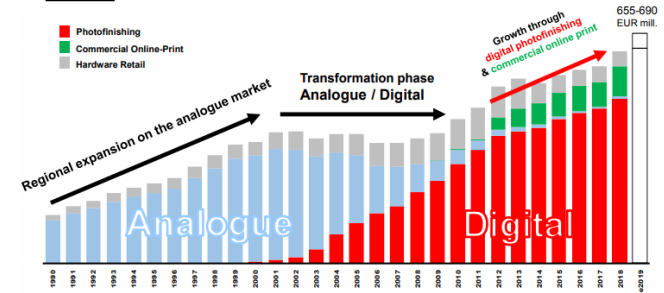
<https://www.saxoprint.co.uk/about-us/company>

<https://www.laser-line.de/>

<https://www.whitewall.com/us>

CEWE growth phases

Revenue



▶ CEWE continues to grow in 2019: Targeted sales between 655 and 690 Euro millions (2018: 653.3 Euro millions)



▶ Heidelberg XL 162-8-P



XXL Poster








▶ Impressive formats (up to 150 x 225 cm)

FlyerAlarm

2002年設立の大手Online Printer。従業員2300名、製造は全てドイツ国内で行う。製造に関してはIndustrial Printingのコンセプトのもとに、高度の自動化、システム化を推進し小ロットの生産を高効率化している。

<https://www.flyeralarm.com/de/content/index/open/id/909/ueber-uns.html>

生産パートナー企業

 <p>Printing house Mainfranken</p>	 <p>Schleunung pressure</p>	 <p>Printer Thieme</p>	 <p>Wengng Druck GmbH</p>
 <p>Aumüller Druck Regensburg</p> <p>Aumüller pressure</p>			

プレートのロボットによるハンドリング、工場内の様子



Industrial print production

The production halls contain state-of-the-art Heidelberg printing machines: five 8-color and 10-color presses. In addition, we have redundant equipment for cutting, folding, stapling and adhesive binding.

A number of innovative in-house developments enable Aumüller Druck to achieve highly industrial production - and thus an optimal cost-benefit ratio for the customer.

2014 WPCF Barcelona 出張報告

https://www.jfpi.or.jp/files/user/WPCF2014_hokoku_07.pdf

P32-36 FlyerAlarm / Druckhaus Mainfranken

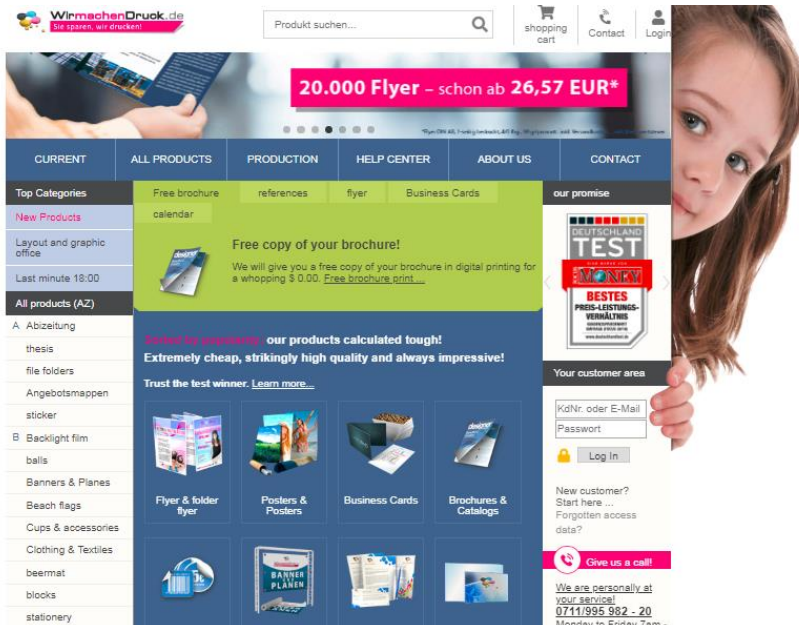


Wir-machen-Druck (WmD)

2008年設立のOnline Printer. ビジネスモデルとしては、生産部分は外部パートナーに任せ、WmDはW2Pのフロントエンドの部分の開発とマーケティングに注力。ドイツではFlyerAlarmに次ぐ3位。2016年Cimpressにより買収される。

<https://www.wir-machen-druck.de/unternehmen.html>

WmDのホームページ



Cimpress傘下のブランド



all brands under roof from cimpress

Onlineprinters

1984年設立で、2004年よりOnline Printを開始。従業員1400名、独、英、デンマーク、ポーランドに工場。2017年に英国のSolopress、2018年にデンマークのLaserTrykをグループに取りこむ。

<https://www.onlineprinters.org/>

<https://www.onlineprinters.co.uk/c/about-us/the-company/overview>

<https://www.solopress.com/>



United Print

print24, Easyprint, Unitedprint, getprint, printwhat, FIRSTPRINT, DDK PRINT BIG, infowerk, Unitedprint Shop Services (USS)を展開するドイツのオンラインプリンターで従業員は約700名。

<https://unitedprint-se.com/de/>

<https://unitedprint.com/ie/>

<https://getprint.com/ie/>



Exterior view

Artworking centre

Print room

Print control room

Processing

英国のOnline Printerの状況

- ・D/A/CH(ドイツ・オーストリア・スイス)市場のオンラインプリントのシェア25-28%に対し、英国は10-15%。
- ・ドイツ市場より細分化されており、約70社程度が乱立。まだドイツほど集約化が進んでいないが、今後は集約が進んでいくとみられている。
- ・翌日配送などの短納期に対するニーズが他国と比べて高い。

- ・主要なOnline Printer

Moo (<https://www.moo.com/uk/>)

英国最大手で2017年に9000万ポンド(約126億円 1ポンド=140円)の売り上げ、従業員500名(そのうち約半数が米国)。売り上げの70%が米国。売上の8割ぐらいがビジネスカード関係。

<https://www.moo.com/uk/about/company-information>

英国のOnline Printerの分布



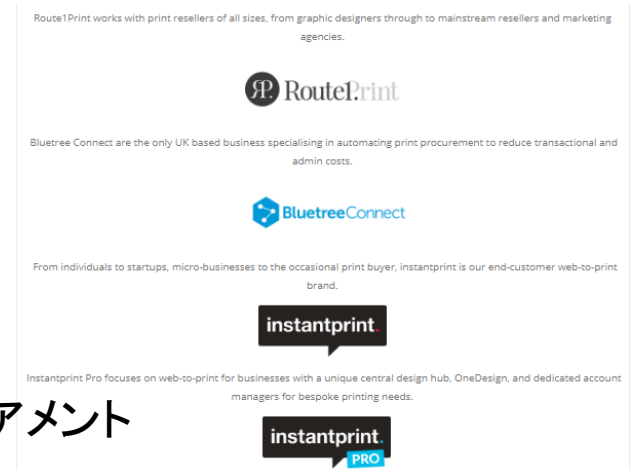
Bluetree Group

1989年に設立されたスクリーン印刷の会社が母体で、2012年にinstantprint.co.ukを吸収しOnline Printingに参入し、現在は約250名。売り上げ2300万€(約29億円)。

<https://www.route1print.co.uk/> 受託製造専門会社

<http://www.bluetreeconnect.co.uk/> プリントプロキュアメント

<https://www.instantprint.co.uk/> オンラインプリント



Solopress

Solopressは1999年に設立され、現在は約270名の従業員がいる。短納期対応が得意で、売り上げは2420万€(30億円)。2017年にOnlineprinters社に買収される。

<https://www.solopress.com/>

Tradeprint

Tradeprintは売り上げ1200万€(15億円)でCimpressの傘下。

<https://www.tradeprint.co.uk/>

Precision Printing

1966年設立。2019年の売り上げ2800万ポンド(39億円)で、このうちの約1/3はWhere The Trade Buysという業者向けのオンラインプリントのサイトで売り上げる。工場は英国内に3か所あり約190名が働いている。

<https://www.precisionprinting.co.uk/>

<https://www.wherethebuys.co.uk/>



2014 WPCF Barcelona 出張報告

https://www.jfpi.or.jp/files/user/WPCF2014_hokoku_07.pdf

P24-31 Precision Print

Case Study: From Offset to Digital (Gary Peeling, Precision Print UK)



Online Printer成長の要因

- ・かつての大量に制作することにより、1部あたりを非常に安価に提供するというビジネスモデルから、少量でも(以前と比べると)安価で提供できるビジネスモデルにシフトすることができた。(コモディティー化した印刷を、パーソナライズ・短納期・小ロットなどで高付加価値化し高く売ること成功、少部数においては以前の価格を破壊)
- ・また印刷を情報伝達のメディアという位置づけだけでなく、パーソナライズされたモノとして高価格でも売れるようなビジネスモデルを実現。その製品も大判の写真、フォトブック、ステーションナリー、各種ノベルティーなど幅広い分野にわたる。印刷がビジュアルコミュニケーションというとらえ方に変化しつつある。
- ・これらのことが実現できたのは、ウェブ技術のほかにデジタル印刷、オフセットの自動化、IT技術、ワークフロー、AI、ロボティックス、スマートファクトリーなどの技術進化とそれを積極的に取り込んだ企業の存在がある。
- ・これによってオンラインで印刷の発注が容易に、少量でも安価に、しかも早くできるようになった。(小規模ユーザーにも印刷を利用できる環境ができた)

- ・Online Printerには、さらなる品質の向上や、カスタマーサービスのレベル向上などが求められてきている。印刷会社に求められる技術レベルが広範囲に広がり、特にIT関連技術が重要になり、さらに色々なサービスレベルの向上が求められることにより、Online Printerの集約化が進みつつある。
- ・Online Printerのビジネスモデルは自社で印刷やその他の加工工程を持っているケースと、あくまでも受発注部分の開発に特化しているケース(ラクスル、Wir-machen-Druck (WmD)など)やWhere The Trade Buysのように業者向けに特化したサイトなど、色々なモデルが生まれてきている。
- ・小ロットの印刷や個別のカスタマイズは、システム化の進んだOnline Printerに集約され、それ以外の印刷会社はある程度以上のボリュームのある仕事において顧客の特別な要望に沿って高品質の印刷を提供するスペシャリスト化するのか？